

令和6年度 第3回 恵庭市図書館協議会



日 時 令和7年3月3日（月）午後3時30分

会 場 恵庭市立図書館 会議室

■ 会 議 次 第

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 教育部長挨拶

4. 議 題

(1) 報告事項 ア 令和6年度 図書館の事業報告について 資料1

 イ 図書館劣化診断調査について 資料2

 ウ 令和7年度からの図書館指定管理者について

資料3

(2) 協議事項 令和7年度 図書館の事業計画（案）について

資料4

5. そ の 他

6. 閉 会

(1) 報告事項

- ア 令和6年度 図書館の事業報告について**
- イ 図書館劣化診断調査について**
- ウ 令和7年度からの図書館指定管理者について**

【読書推進課】

領域：資料収集・提供

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算額 (千円)	備考
継続	資料の収集・提供 雑誌スポンサー制度	通年	全館	17件/30誌・企業、個人 (前年度18件/33誌)	企業や店舗・個人が社会貢献の一環として雑誌を提供する制度。 提供雑誌の「最新号」のカバーと雑誌架にスポンサー名を表示、 カバーの裏面に会社概要などを周知。		指定管理者実施事業
継続	情報提供サービスの推進 * インターネット及び 各種データベースの利活用 * 新着図書情報データ 配信サービスの実施 * 読書履歴管理機能の活用	通年 通年 通年		通年 通年 通年	インターネットや各種データベースの活用促進を図り、利用者の 嗜好に応じた新着図書情報や過去の貸出記録が管理できる機能を 提供する。		指定管理者実施事業
継続	電子図書館	通年		3,513冊 (前年度2,346冊)	インターネットを通じた電子書籍の貸出。		
継続	団体貸出	通年	全館	2,881冊 (前年度2,956冊)	学童クラブ等の団体への貸出。		
継続	図書宅配サービス	通年	本館	1名12冊・高齢者等 (前年度5名22冊)	高齢者など図書館来館が困難な市民に対し、図書の貸出や返却を 有償で実施する。		
継続	ブックステーション	通年	黄金ふれあいセンター 生涯学習施設かしわのもり	貸出 1,570冊 (前年度1,544冊) 貸出 871冊 (前年度863冊)	黄金ブックステーション及びかしわのもりブックステーションの 運営。		指定管理者実施事業

領域：児童サービス

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算 額	備考
継続	おはなし広場	通年	本館 恵庭分館 島松分館	48回 307名・乳児から児童 (前年度 51回 312名) 11回 58名・乳児から児童 (前年度 17回 96名) 20回 73名・乳児から児童 (前年度 20回 88名)	児童奉仕活動の基本的な事業として、絵本の読み聞かせ、紙芝居等を実施。市内の読み聞かせサークルの協力を得て実施している。午前の部は乳幼児、午後の部は幼児～小学校低学年が対象。		指定管理者実施事業 図書館所蔵資料を活用
継続	本館夏のスペシャルおはなし会	7月28日	本館	21名 (前年度 15名)	「読み聞かせの会「知恵袋」」出演の夏休み行事。		指定管理者実施事業
継続	島松分館夏のスペシャルおはなし会	8月3日	島松分館	14名 (前年度 16名)	大型絵本・紙芝居などの読み聞かせを実施。		指定管理者実施事業
新規	恵庭分館夏のスペシャルおはなし会	8月4日	恵庭分館	11名	大型絵本・紙芝居などの読み聞かせを実施。		指定管理者実施事業
継続	ハッピーハロウィン 仮装おはなし会	10月14日	本館	12名 (前年度18名)	ハロウィンにちなんだおはなし会		指定管理者実施事業
新規	恵庭分館冬のスペシャルおはなし会	12月7日	恵庭分館	15名	大型絵本・紙芝居などの読み聞かせを実施。		指定管理者実施事業
継続	島松分館冬のスペシャルおはなし会	12月15日	島松分館	15名 (前年度 16名)	大型絵本・紙芝居などの読み聞かせを実施。		指定管理者実施事業
継続	クリスマス幻想会	12月14日	本館	15名 (前年度34名)	読み聞かせボランティア「ばたばん」によるイベント。		指定管理者実施事業
継続	本館冬のスペシャルおはなし会	1月11日	本館	36名 (前年度37名)	大型絵本・紙芝居などの読み聞かせを実施。		指定管理者実施事業
継続	BALLOONおはなし会	通年	本館	8回 95名・小中学生から一般 (前年度 8回94名)	洋書絵本の原語による読み聞かせ。児童が異文化に触れ、国際感覚を養うことを目的とする。読み手は図書館職員と市教委ALT。		指定管理者実施事業 図書館所蔵資料を活用
継続	家読(うちどく)推進事業 ・うちどくノート、ブック リストの作成・配布	通年	全館	通年	家庭で同じ本を読み、感想を話し合うことでコミュニケーションを深める「家読(うちどく)」の普及。「うちどくノート」「この本読んだ?ブックリスト2024」の作成・配布。		読書推進事業・学校図書館 活動推進事業及び指定管理 業務
新規	私家本 自分の本を作ろう ～家族の記録を一冊の本に してみませんか～	4月6日	本館	6名	市内在住の陸野好男氏を講師に招いて実施。		指定管理者実施事業
継続	子ども読書の日記念事業 *展示「この本読んだ? 2024」 *親子のためのバベット シアター	4月9日 ～5月6日 4月27日	全館 本館	幼児から中学生 62名 (前年度60名)	平成13年12月制定「子ども読書活動の推進に関する法律」で定められた「子ども読書の日」を広く周知。		指定管理者実施事業

	* こども映画会	4月28日	本館	11名 (前年度20名)			
新規	プレゼント企画	5月6日 12月21・22日 1月4日 4月29日 5月3～6日 7月15日 8月12日 9月16日 9月23日 10月12日 10月14日 10月26・27日 11月4日 12月21・22日 1月13日 5月5・6日 7月14・15日 10月12～15日 11月1～4日	本館 恵庭分館	計125名 計304名	祝日開館日に本を5冊借りた子どもに折り紙細工等を配付。		指定管理者実施事業
継続	工作ワークショップ *ハッピーマンデーおたのしみ会 *ゲリラミニ工作会	8月12日 7月6日 7月20日 7月27日 7月30日 8月6日 8月9日 8月13日 9月14日 9月16日 9月23日	本館 本館	10名 (前年度 2回23名) 計120名	祝日開館周知を目的とした行事。 和光アート教室講師による事前告知なしの工作会。		指定管理者実施事業 指定管理者実施事業
継続	大人ののためのハンドメイド講座 ～花のワークショップ～	10月5日	本館	5名 (前年度 5名)	図書館の花壇の花を利用した講座。		指定管理者実施事業
継続	えほんのせかいがひろがる！ ニコニコ☆さつえい会	9月8日	本館	17名 (前年度 2回34名)	1歳未満の乳児対象とした絵本の世界がテーマの撮影会。		指定管理者実施事業

新規	子ども司書体験講座 ～図書館で本を探そう！～	7月7日	本館	5名	図書館の仕事を体験する子ども向け講座。	指定管理者実施事業
継続	その他実施行事 * 恐怖の図書館 ～夜の謎解き図書館～ * 人形劇団クラルテ公演	8月4日 9月15日	本館 本館	45名 (前年度 39名) 43名 (前年度 56名)	閉館後の図書館での謎解きゲーム等のイベント。 関西の劇団を招いての人形劇公演。	指定管理者実施事業
新規	よしながこうたくさん ライブイベント&サイン会	11月16日	本館	ライブイベント 55名 サイン会 33名	絵本作家を招いたワークショップ。	指定管理者実施事業
新規	としよかんクリスマス市	11月30日～ 12月25日	本館	ー	クリスマス絵本を集めた展示。	指定管理者実施事業
継続	本の福包	12月26日～ 1月13日	全館	ー	毎年恒例の書名を隠した図書の貸出企画。	指定管理者実施事業
継続	お年玉抽選会	1月5日	全館	203名 (前年度 205名)	雑誌の付録等を景品とした抽選会を開催。	指定管理者実施事業
継続	お正月をあそぼう！	1月13日 1月14日 1月11・12日	本館 恵庭分館 島松分館	77名 (前年度 37名)	すごろくや昔遊び等を楽しむイベント。	指定管理者実施事業

領域：文化集会事業							
新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算 額	備考
継続	上映会の開催 * 大人向け映画会 * 子ども向け映画会 * 午前10時の映画会	毎週 水曜日 第2・4 土曜日 9月23日	本館 本館 本館	42回 684名・一般 (前年度 42回703名) 18回 59名・児童 (前年度17回92名) 一般 6名 (前年度 2回25名)	上映許諾済又は著作権が発生していない映画を上映。 「未知との遭遇」を上映。		指定管理者実施事業 図書館所蔵資料を活用
継続	大人のためのお話会	4月10日 7月10日 11月13日	本館	計28名 (前年度29名)	読み聞かせサークル「青空のたね」による大人対象の事業。		指定管理者実施事業
新規	夏の商品発表会	10月27日	本館	34名 (前年度48名)	朗読の会「北こぶし」による大人対象の事業。		指定管理者実施事業
継続	その他実施行事(展示) ・写真展(陸野好男氏) 4月2日～12日 ・山本敏正絵画教室展 4月16～30日 ・絵画サークルえのぐ箱 小品展 5月2～12日 ・春の石膏デッサン展 5月17～30日 ・フォトクラブ写遊 写真展 6月1日～9日 ・水彩画展示会 6月18～27日 ・原爆パネル展 8月1～15日 ・花とも写真展2023 8月20～29日 ・絵画展(島松絵画同好会) 9月13～26日	募集期間 7/11～ 展示期間 8/1～8/31 通年	全館 本館ギャラリー	— 一般	図書館の本を参考に作った利用者の作品を本と共に紹介。 市内で文化活動を続けている個人、団体の発表の場。		指定管理者実施事業 指定管理者実施事業

継続	<ul style="list-style-type: none"> ・よしなが こうたく 絵本原画展 9月28日～10月24日 ・写真展 (ヤッフオート) 11月1～10日 ・野鳥写真展 11月12～24日 ・美術協会図書館小品展 12月3～15日 ・とるまりんちゃんの花園 12月17～28日 ・恵庭書道連盟「書初め展」 1月21～25日 	8月17日	本館	一般 13名 (前年度20名)	市内在住の画家・山本紘正氏を講師として迎えた事業。		指定管理者実施事業
----	---	-------	----	--------------------	---------------------------	--	-----------

領域：障がい者等サービス

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算 額	備考
継続	障がい者サービス * 図書の音訳	通年	本館	0件・障がい者 (前年度 0件)	恵庭市朗読赤十字奉仕団による図書の音訳。		指定管理者実施事業
	* 郵送貸出	通年	本館	0名・障がい者 (前年度 0名)	視力に障がいを持つ方々への録音図書や点訳図書の郵送貸出。		
	* 対面朗読サービス	第2・4 水曜日	本館	6件・障がい者 (前年度 0件)	恵庭市朗読赤十字奉仕団の協力により、視覚障がい者への対面朗読を実施。		
	* サブピエ図書館	通年	本館	1名 24冊・障がい者 (前年度 1名 19冊)	視力に障がいをお持ちの方へ、サブピエ(日本点字図書館のシステム)を持つデジタルデータ等のダウンロードと提供を行なう。		

領域：図書館広報事業

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算 額	備考
継続	図書館活動のPR * 図書館だより * ホームページ・Facebook * 図書館要覧の作成	毎月 通年 5月		毎月 通年 5月	図書館活動のPR紙の発行。 図書館の行事やお知らせ、図書館活動を掲載。 図書館の各種利用状況をまとめた年報を作成。		指定管理者実施事業

領域：学校へのサービス

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算 額	備考
継続	小中学校への支援 * 総合学習への支援 * 職業体験の受入 ・実習生受入 ・体験学習 ・団体利用受入	通年		1件 91名 (前年度 0名) 2名 (前年度 2名) 2件 8名 (前年度 3件 25名) 621名 (前年度 854名)	総合学習、調べ学習のための図書館団体利用の受入。 大学の図書館司書課程を履修している学生の実習受入。 図書館司書業務の体験学習の受入。 幼稚園、小学校等の見学など団体利用の受入。		指定管理者実施事業
	* 団体貸出 ・学校への総貸出 ・学級文庫	通年		6,937冊・小中学生 (前年度 7,858冊) 6,453冊・小中学生 (前年度 7,253冊)	学級文庫・児童生徒教職員への貸出・学校図書館での特集コーナー等、公共図書館から各小中学校へ貸出を行った冊数の総数。 前項のうち、各小中学校の学級内において利用する「学級文庫」への貸出分。		指定管理者実施事業 学校配本システムを活用
継続	高校ブックライオン事業	通年	恵庭北高校 恵庭南高校 北海道文教大附属高校	貸出 0冊 (3冊) 貸出 53冊 (81冊) 貸出 2冊 ※1月試行開始	市立図書館の予約図書を高等学校図書館で手軽に受け取ることのできる事業。		指定管理者実施事業

領域：協働連携事業

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算 額	備考
継続	全市的読み聞かせ活動の推進 * 幼稚園や保育園での 読書活動推進 ・ 幼稚園・保育園 巡回読み聞かせ	通年	市内幼稚園等	2,718名 (前年度3,219名)	図書館で読み聞かせを行っているボランティアが市内幼稚園等を訪問する。		指定管理者実施事業
継続	恵庭まちじゅう図書館 事業の推進	通年		32館 (前年度42館)	人とまちを育む読書条例制定を機に開始した事業。市内の様々なカフェやオフィスなどに店主や社員などのお気に入りの本を展示し、訪れた人と本の会話を楽しむ読書コミュニティ事業。		
継続	ブックスタート事業 * ブックスタート	毎月1回	えにあす	9・10カ月児と親 10回 298部 (前年度 10回 334部)	乳児期における利用サービスの取り組みとして、9・10ヶ月児健診に参加した絵本・絵本ガイドなどが入った「ブックスタートパック」をプレゼントする。		指定管理者実施事業
継続	* ブックスタートプラス	毎月1回	えにあす	1歳6カ月児と親 10回 338部 (前年度 10回 368部)	家庭での読書環境の継続と充実を図るため、1歳6ヶ月児健診に参加した親子に絵本1冊と絵本ガイドをプレゼントする。		
継続	図書館開館24時	11月2日	本館	309名 (前年度236名)	市民との協働で実行委員会を組織。図書館を深夜まで開館し、音楽会などの催しを実施。		
継続	としよかんまつり	10月12日	本館	—	ステージ等、様々な行事を実施。		
継続	本のリサイクル市	5月26日 10月6日	本館	—	市民から提供のあった不要本の再利用を目的に開催。		指定管理者実施事業
新規	フラワーサポーター ・ 会議 ・ 植栽 ・ 除草 ・ 撤去作業(10/30)	5月16日 6月6日 6月19日 7月3日 7月24日 8月7日 8月21日 9月4日 9月18日 10月2日 10月16日 10月30日	本館	計49名	図書館の花壇整備をボランティアで実施。		指定管理者実施事業

新規	ガーデニングワークショップ	5月23日 6月26日 8月1日 10月19日 11月7日	本館	計35名	図書館本館前庭花壇を会場としたガーデニングのワークショップ。	
新規	丸花壇のお花差し上げます	10月26日	本館	一	丸花壇撤去に伴う市民への花の配付。	指定管理者実施事業
継続	としかんまつり装飾展示	9月28日 ~10月31日	本館	一	読み聞かせサークル「おもちゃばこ」による玄関装飾。	指定管理者実施事業
継続	司書の派遣	通年		10名 (前年度5名)	事例報告や講習会講師等。	指定管理者実施事業

領域：学校図書館事業

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算 額	備考
継続	学校図書館活動の推進 * 学校における読書活動 * 図書の共有化推進	通年		全13校 432冊 (前年度463冊)	「ブックリスト」の配付。 児童生徒の求めにより、公共図書館の図書を学校図書館を通して貸出を行う。		
	* 司書教諭・学校司書の 研修会開催	7月9日 11月19日	本館	計44名 (前年度48名)	司書教諭と学校司書の連携、学校図書館活動の理解を深める。		
	* 朝読・家読の推進 * 調べる学習コンクール ・開催・作品募集	通年		全13校	「うちどくノート」の配付。		
	・調べる学習講習会	8月27日 -9月17日		451名・450作品 (前年度 298名・292作品)	図書館を利用した調べ学習の推進。		
	* 学校図書館活動推進協議会	7月31日	本館	8名・小学生等 (前年度1名)	「小中学生調べる学習コンクール」に向け、小学生を対象に調べ学習のポイントや調べ方のコツを説明。		
	* 物語定期便	通年		通年	学校間のネットワーク化と学校図書館活動の充実・支援を図る。		
		通年		計13セット (各30冊) を学校間巡回	物語や科学を楽しむための本を各小中学校に定期的巡回を行う。		

恵庭市立図書館劣化診断調査委託業務 報告書



恵庭市
パシフィックコンサルタンツ株式会社

< 目 次 >

1	調査概要	1
1-1	調査目的	1
1-2	調査範囲	1
1-3	調査者	1
1-4	調査日	1
2	施設整備の概要	1
3	資料一覧	3
4	修繕履歴の整理	3
5	主要設備・機器リスト	10
6	建物劣化診断（外観目視調査）	13
6-1	建物劣化診断チェックシート	13
7	コンクリート圧縮強度試験・中性化試験・床レベル調査	16
7-1	調査項目及び数量	16
7-2	コア採取位置図	16
7-3	調査方法	18
7-3-1	圧縮強度試験の概要	18
7-3-2	中性化試験の概要	19
7-3-3	床レベル測定の概要	19
7-4	調査結果	20
7-4-1	圧縮強度試験	20
7-4-2	中性化試験	22
7-4-3	中性化進行予測	23
7-4-4	床レベル測定結果	24

■別途資料

- 現地調査写真・調査結果図
- コンクリートコア測定写真
- コンクリートコア採取状況
- 試験成績書（写）

1 調査概要

1-1 調査目的

恵庭市立図書館は建設後 32 年を経過し、老朽化が一定程度進んでいる状況にあり、本施設の長寿命化を図るとともに時代の変化に応じた新たな図書館機能の拡大を目的に改修が必要な状況である。本業務は、本施設の改修基本計画等を策定するための基礎資料として、必要となる施設の劣化診断調査を行うものである。

1-2 調査範囲

建物名称：恵庭市立図書館

所在地：北海道恵庭市恵み野西 5 丁目 10 番 2

1-3 調査者

パシフィックコンサルタンツ株式会社

(協力業者)ビューローベリタスジャパン株式会社 (札幌インスペクション株式会社)

1-4 調査日

2024 年（令和 6 年）12 月 16 日、12 月 23 日

2025 年（令和 7 年）●月●日

2 施設整備の概要

以下に対象施設の整備概要を示す。なお本情報は貸与された設計図面等に基づいて整理した。

表 2.1 施設整備概要

施設名称	恵庭市立図書館
施設所管	恵庭市教育委員会
所在地	北海道恵庭市恵み野西 5 丁目 10 番 2
敷地面積	9,520.2 m ²
建物用途	図書館
竣工年月	平成 4 年度
構造	鉄筋コンクリート造一部 2 階建
最高高さ	12.60m
最高軒高	11.17m
階数	地上 2 階 地下--階 塔屋--階
建築面積	2,611.905 m ²
延床面積	2,801.848 m ²
設計会社	株式会社北海道日建設計
施工会社	●●



図 2.1 調査建物周辺図 (地図)



図 2.2 調査建物周辺図 (航空写真)

3 資料一覧

以下に本業務で用いた貸与資料の一覧を示す。

表 3.1 貸与資料一覧

資料名称	備考
■設計図	
H2_恵庭市立図書館新築工事（設計図書一式）.pdf	
■改修工事関係書類(以下)	
H21-図書館テラス防水改修工事.pdf	
H21-図書館屋上防水改修工事.pdf	
H21-図書館冷温水器設備改修工事.pdf	
H22-恵庭市立図書館省エネ改修工事.pdf	
H27-恵庭市立図書館本館空調設備改修工事.pdf	
R01-図書館本館空調設備機器改修工事.pdf	
恵庭市立図書館確認済の証（H2）.pdf	

4 修繕履歴の整理

以下に貸与された資料を元に整理した修繕履歴を示す。

表 3.2 修繕履歴一覧

対象図書	修繕工事の概要	図番
H21-図書館テラス 防水改修工事	① 図書館テラスの防水改修	図 4.1
	② 排煙窓オペレータ 5 台取替	図 4.2
H21-図書館屋上防水 改修工事	① 図書館の屋上防水改修	図 4.3
H21-図書館冷温水器設備 改修工事	① 図書館冷暖房設備の熱源である吸収式冷温水機 本体の主要機器及び真空部品の取替整備及び熱 源廻りポンプの消耗部材の交換 ② 冷却水ポンプ・温水及び冷温水 1 次ポンプ（床 置形ポンプ 4 台）の消耗部材であるグランドパ ッキンの交換 ③ 冷温水 2 次ポンプ（ライン形ポンプ 5 台）の消 耗部材であるメカニカルシールの交換	図 4.4
H22-恵庭市立図書館 省エネ改修工事	① 館内全体の照明器具の更新 ② 太陽光発電システムの設置	図 4.5-4.9
H27-恵庭市立図書館本館 空調設備改修工事	① 2 階視聴覚室系統のエアコンの更新 ② 換気ダクト系統の防火防煙ダンパーの更新	図 4.10
R01-図書館本館 空調設備機器改修工事	① 1 階機械室内の空気調和設備一式の更新	図 4.11

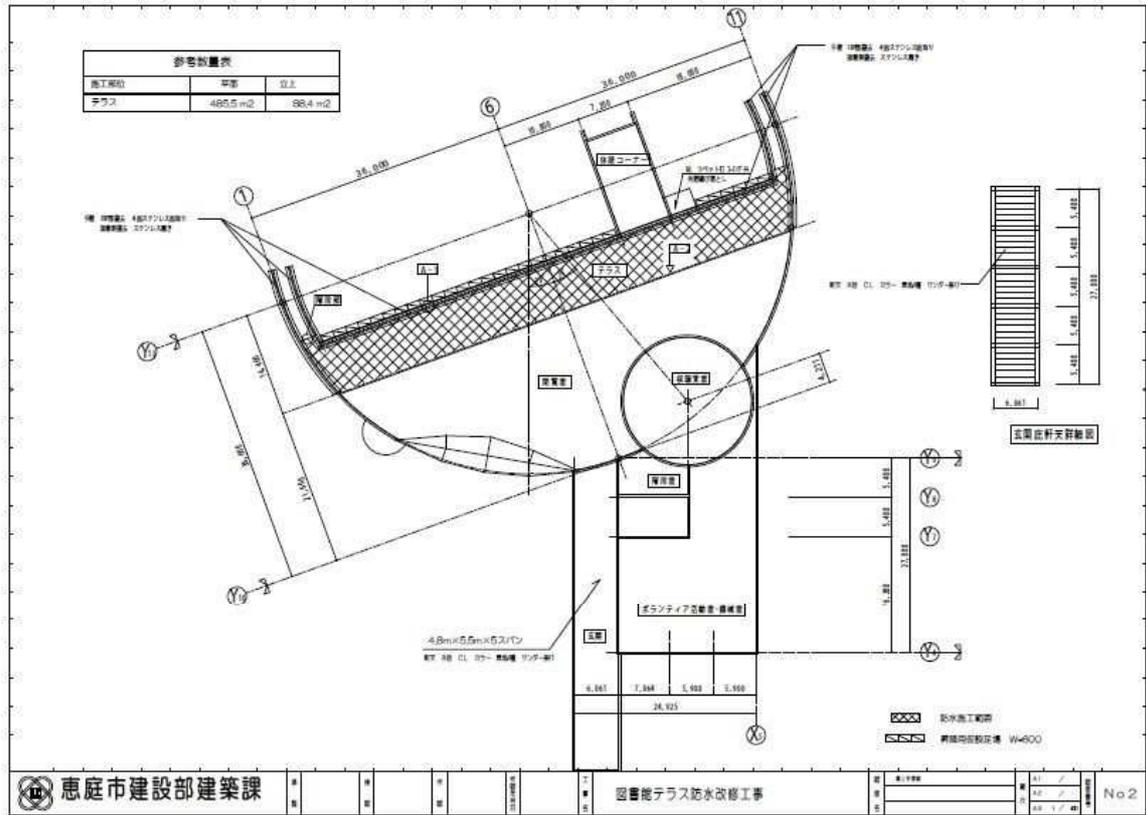


図 4.1 図書館テラス防水改修工事 (1)

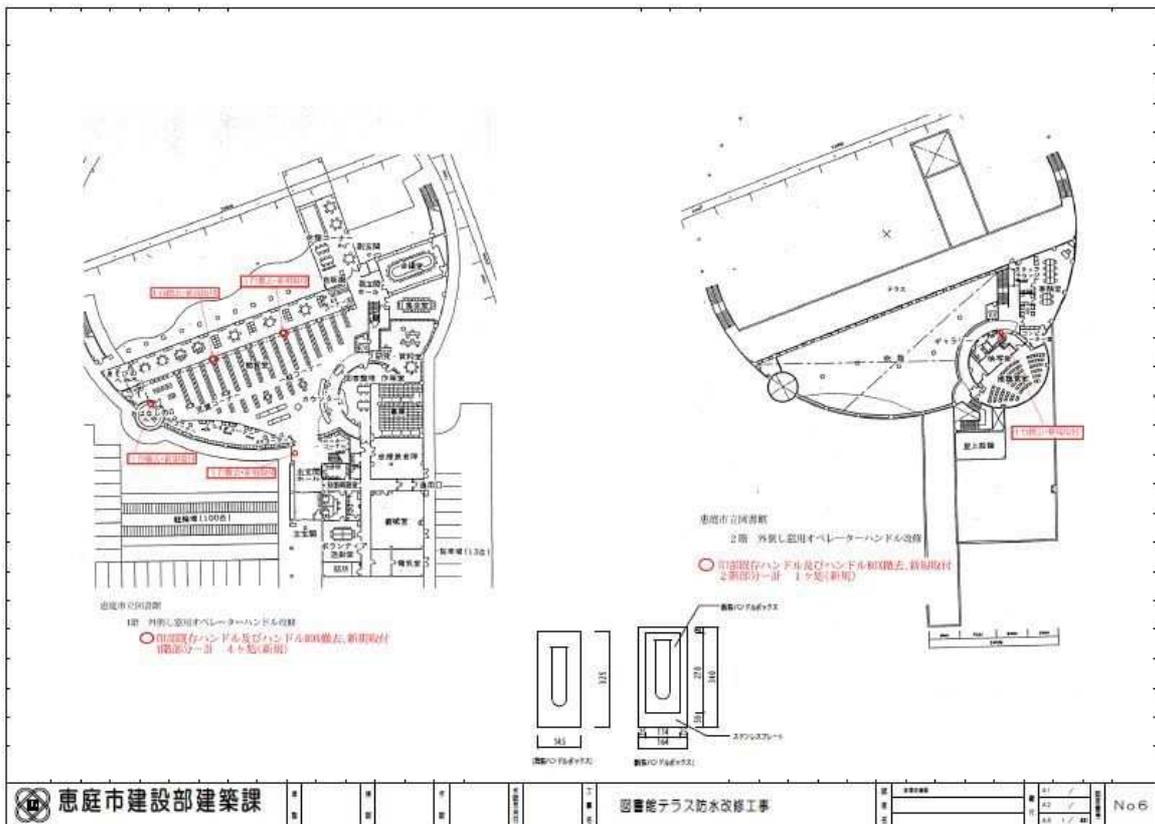


図 4.2 図書館テラス防水改修工事 (2)

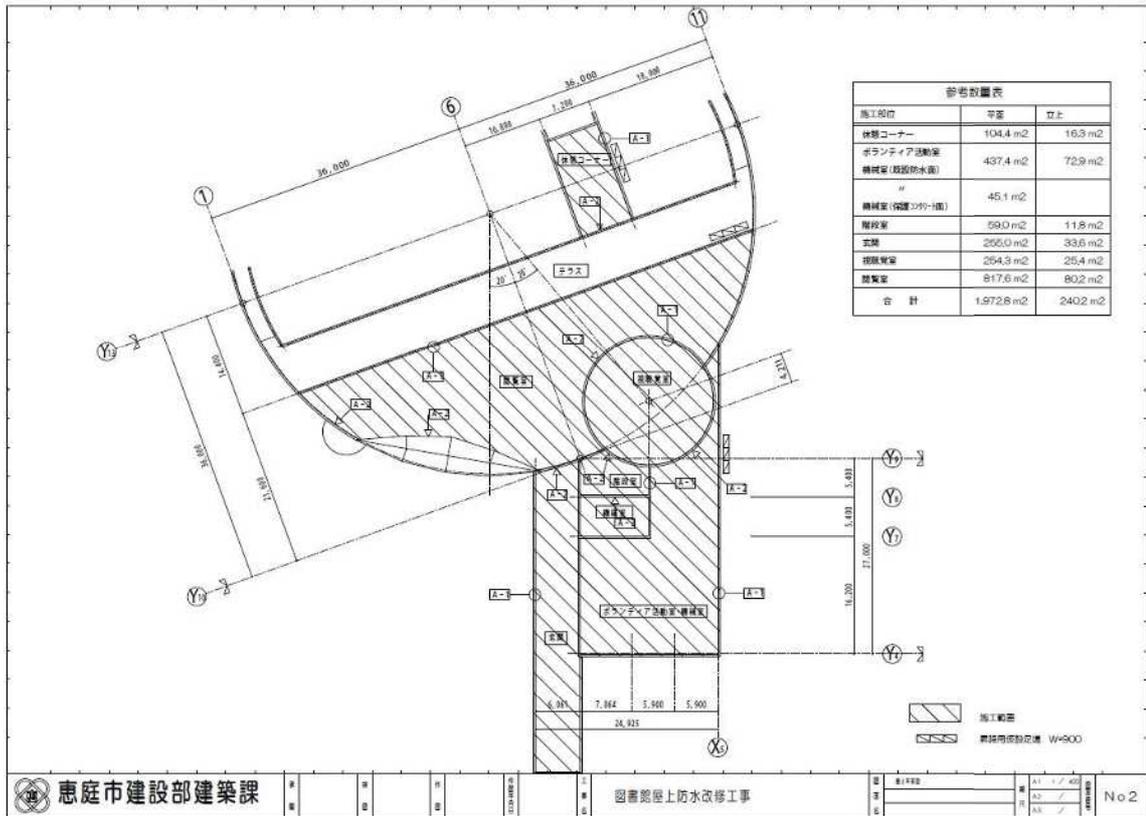


図 4.3 図書館屋上防水改修工事

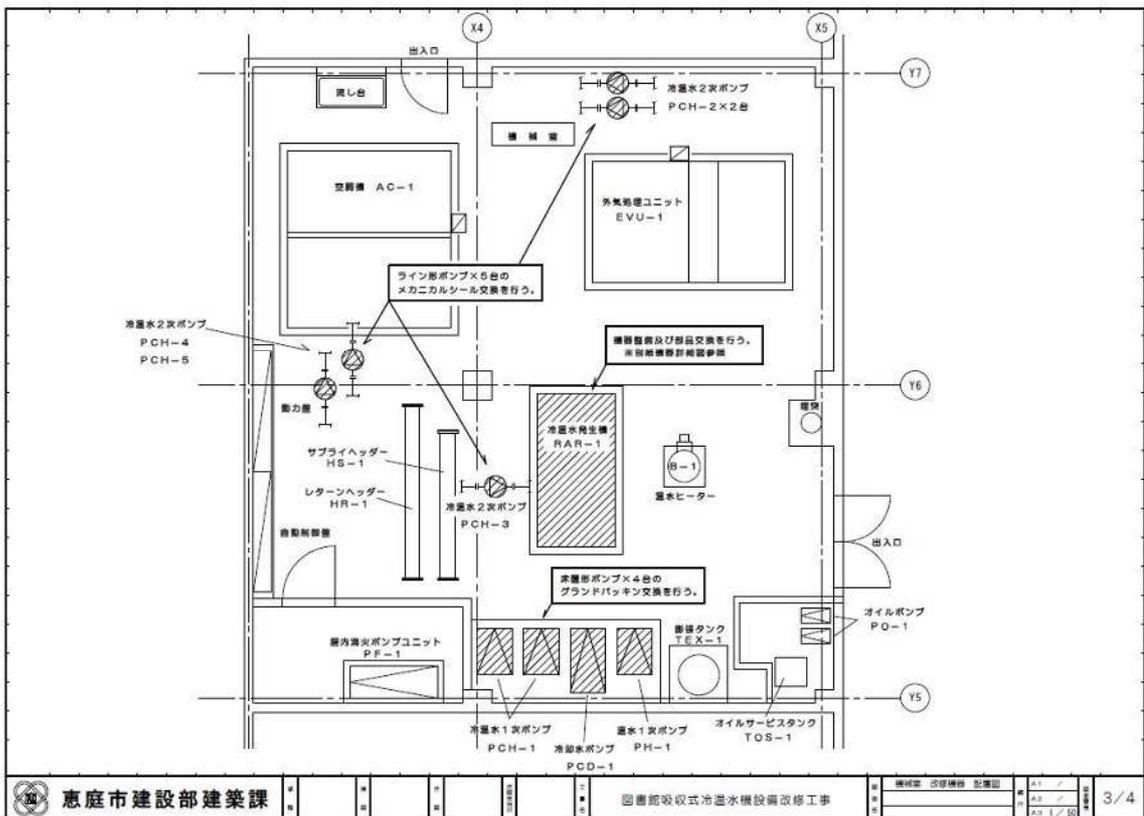


図 4.4 図書館吸収式冷温水機設備改修工事

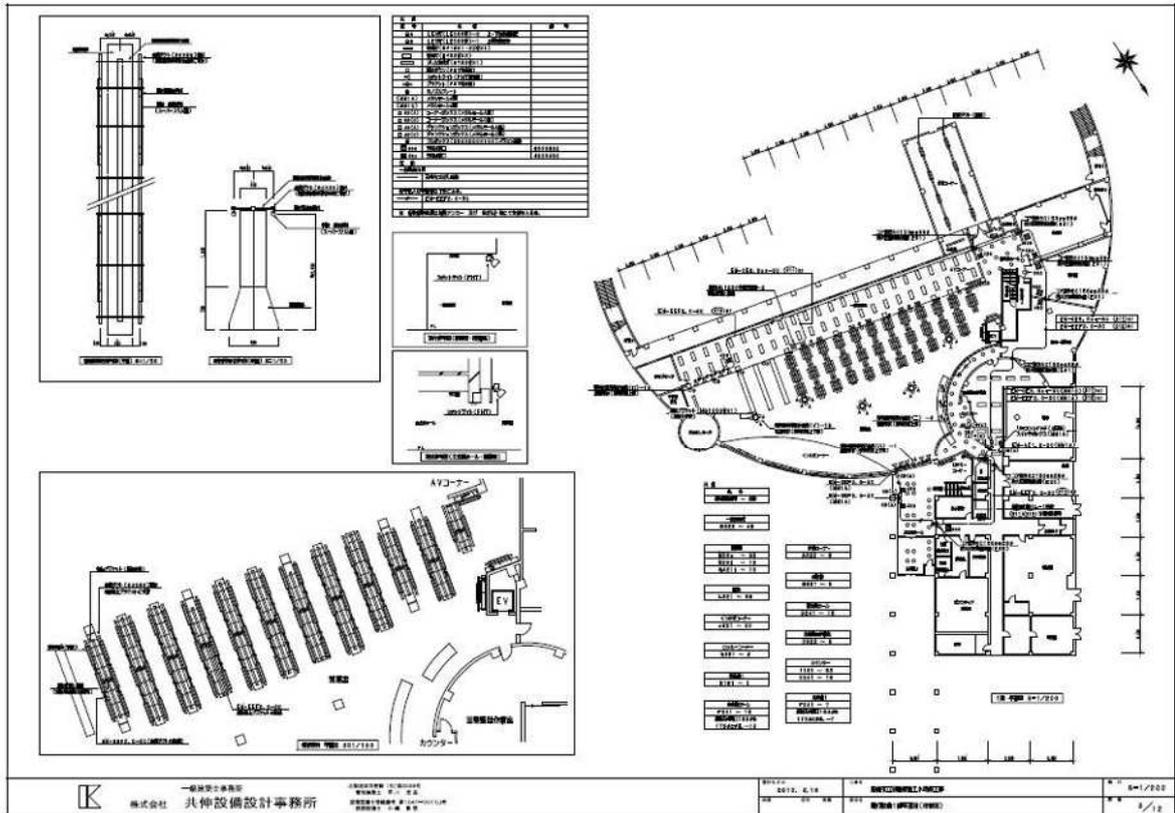


図 4.5 恵庭市立図書館省工ネ改修工事 (1)

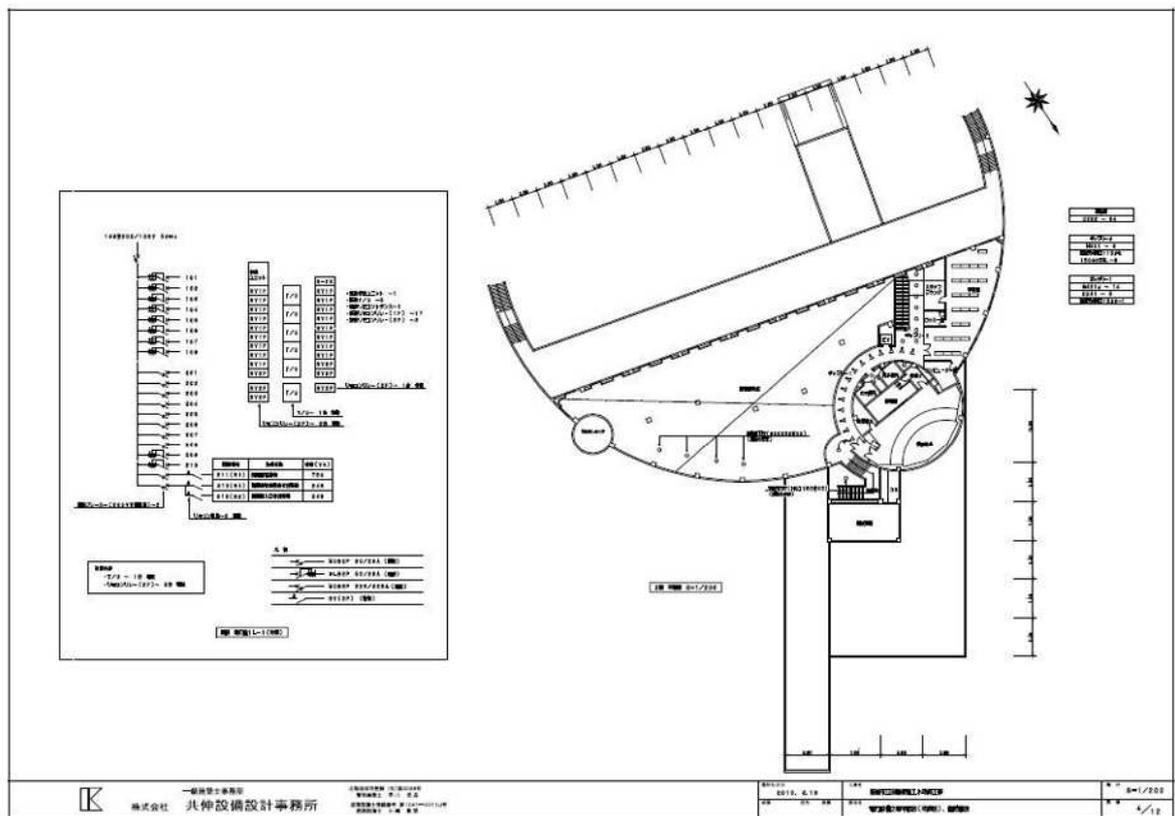


図 4.6 恵庭市立図書館省工ネ改修工事 (2)

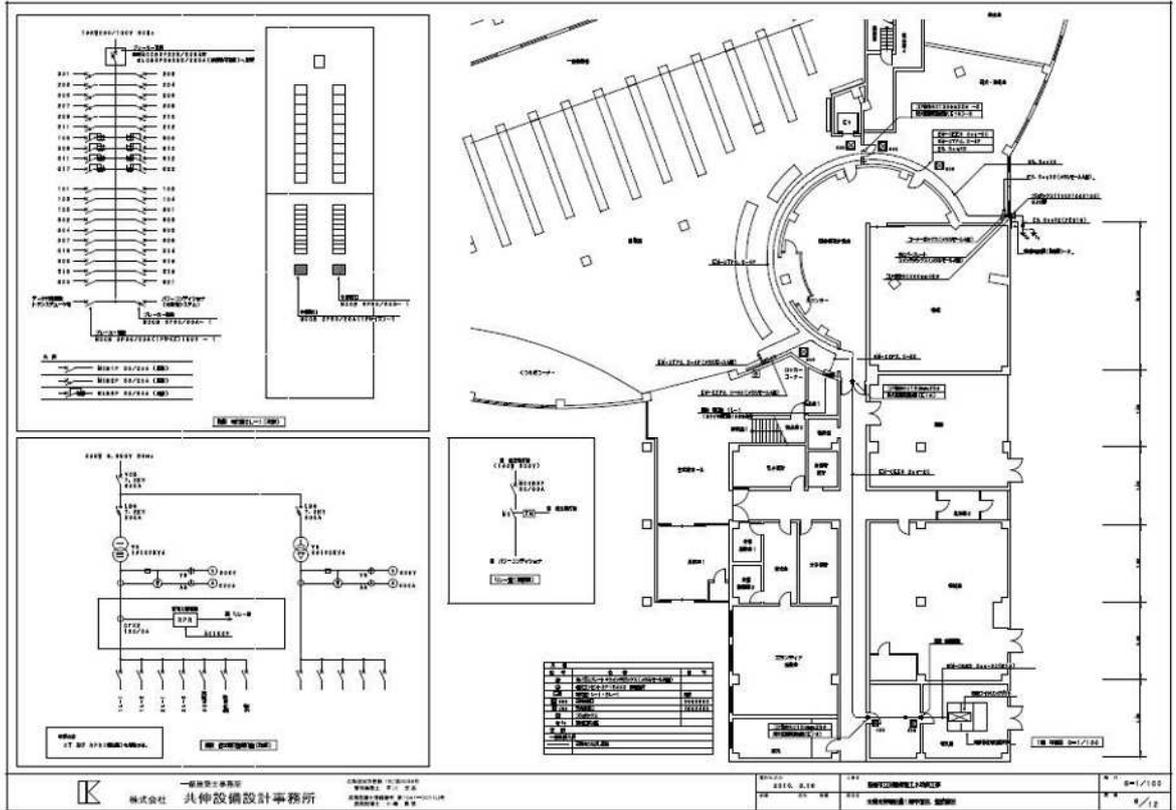


图 4.7 惠庭市立図書館省工不修工事 (3)

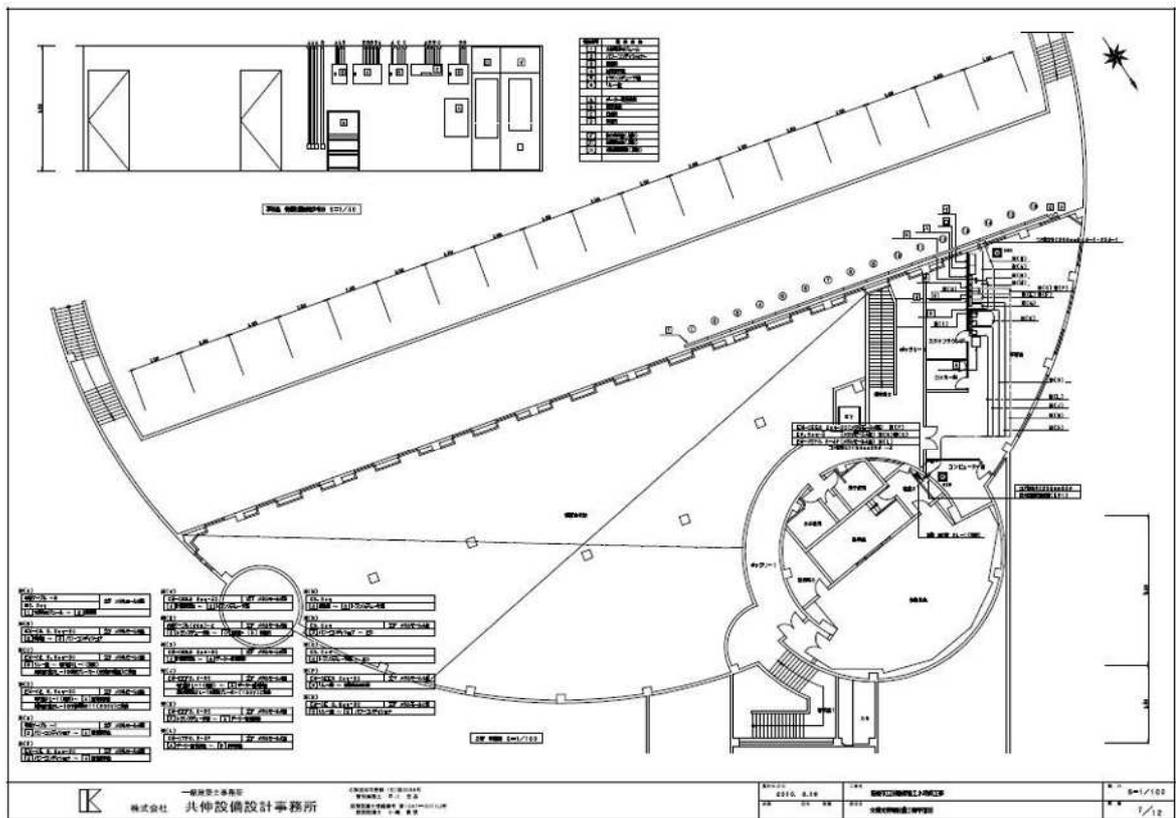


图 4.8 惠庭市立図書館省工不修工事 (4)

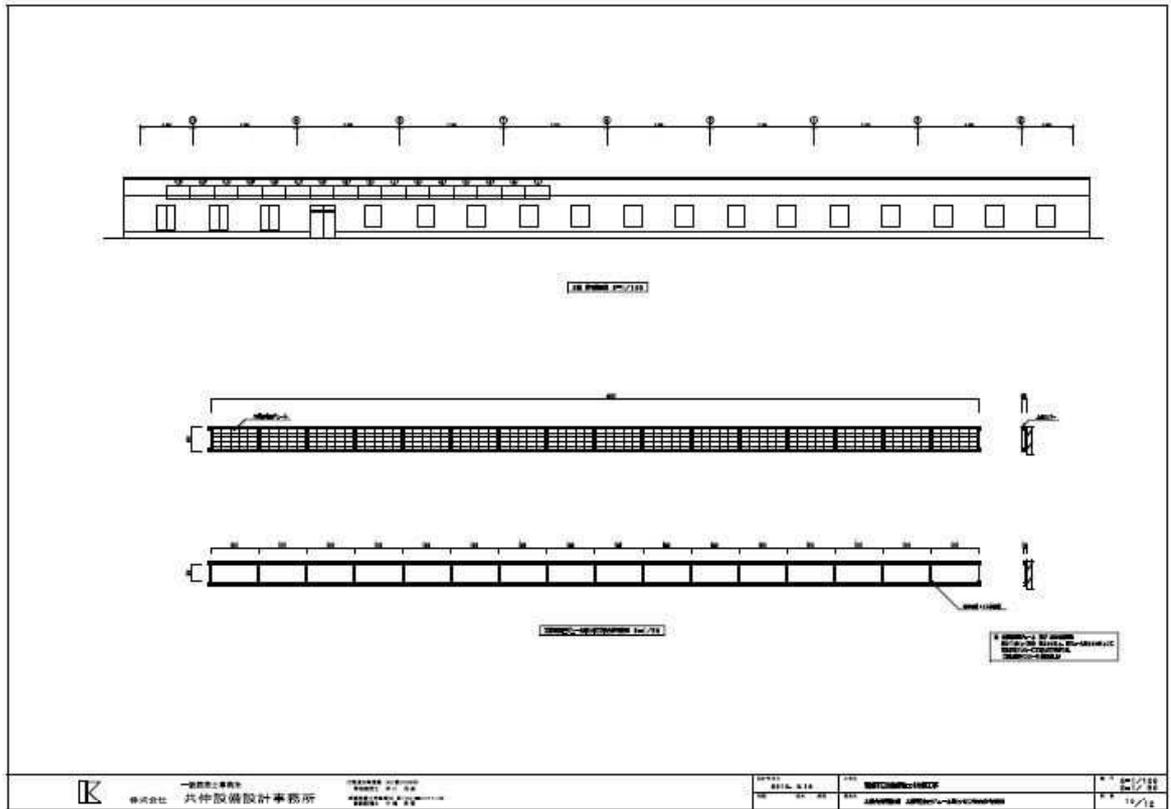


图 4.9 惠庭市立図書館省工不修工事 (5)

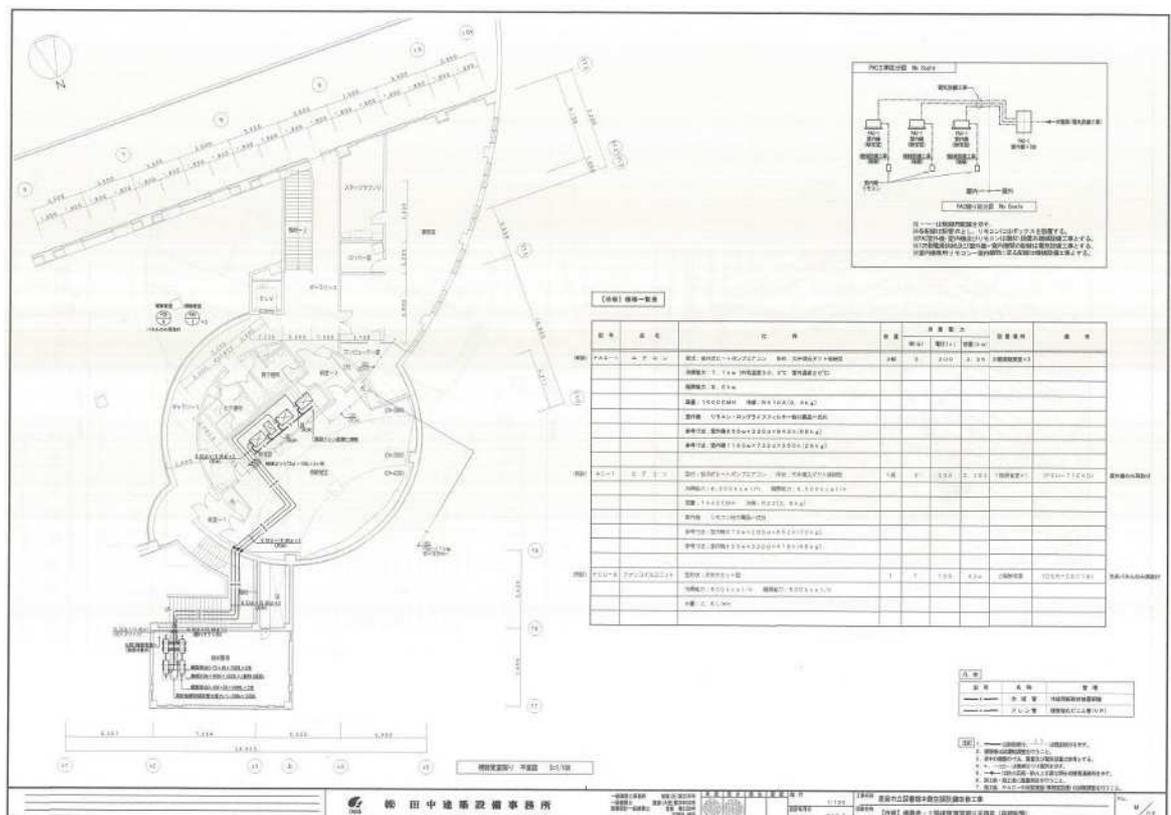


图 4.10 惠庭市立図書館本館空調設備改修工事

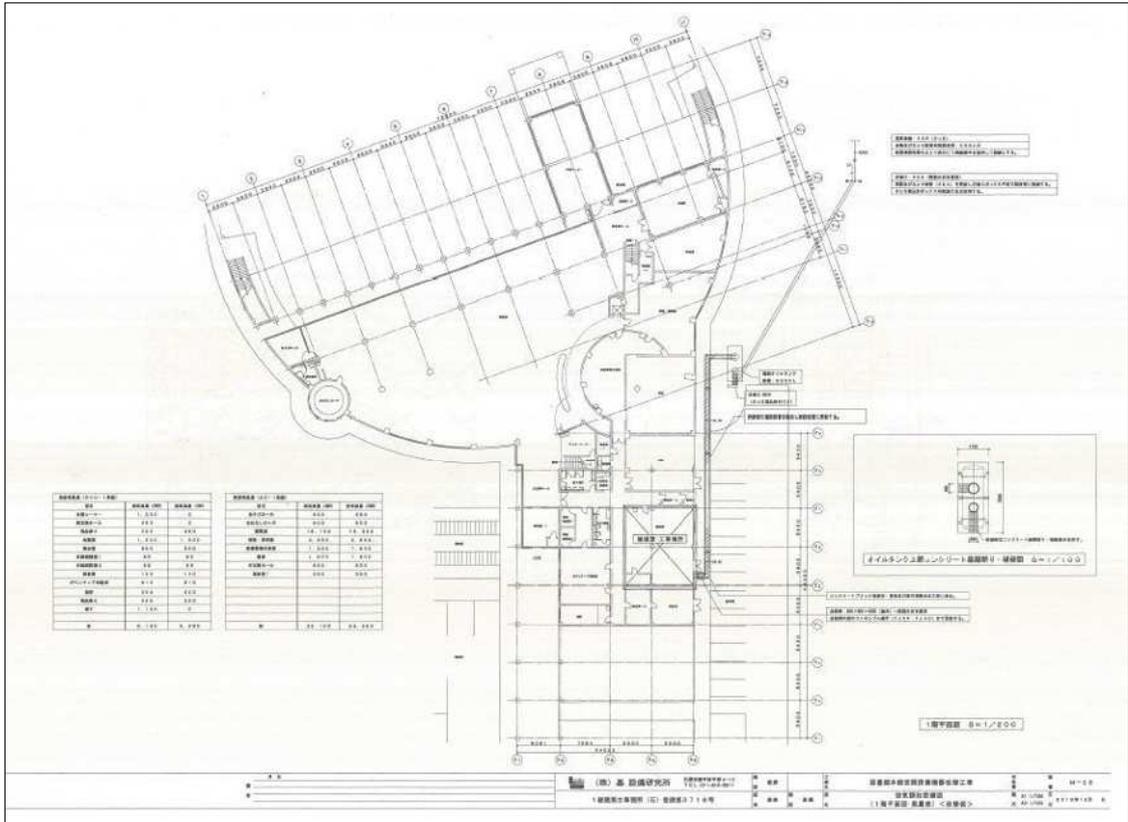


図 4.11 図書館本館空調設備機器改修工事

5 主要設備・機器リスト

貸与された資料を元に整理した主要設備・機器リストを以下に示す。

表 5.1 主要設備・機器リスト

機器名	型式・数量	設置場所	製造年
RAR-1 冷温水発生器	油焚吸収式温水発生器 1台	1階機械室	R01年製
CT-1 冷却塔	開放式(超低騒音型) 1台	屋上	H4年製
B-1 真空温水器	油焚吸収式温水発生器 (1回路) 1台	1階機械室	R01年製
HS-1 サプライヘッダー	鋼板製(往) 1台	1階機械室	R01年製
HR-1 レターンヘッダー	鋼板製(還) 1台 R01年製	1階機械室	R01年製
EXT-1 膨張タンク	密閉式・ダイヤフラム式 1台 R01年製	1階機械室	R01年製
PH-1 温水ポンプ(1次ポンプ)	インライン型 1台	1階機械室	R01年製
PCH-1 冷温水ポンプ(1次ポンプ)	片吸込渦巻型 2台	1階機械室	R01年製
PCH-2 冷温水ポンプ(2次ポンプ) <空調機系統>	インライン型 2台	1階機械室	R01年製
PCH-3 冷温水ポンプ(2次ポンプ) <外調機系統>	インライン型 1台	1階機械室	R01年製
PCH-4 冷温水ポンプ(2次ポンプ) <FCU系統>	インライン型 1台	1階機械室	R01年製
PCH-5 冷温水ポンプ(2次ポンプ) <床暖系統>	インライン型 1台	1階機械室	R01年製
PCD-1 冷却水ポンプ	片吸込渦巻型 1台	1階機械室	R01年製
WP-1 補給水装置	小型受水槽付加圧給水装置 100L 1台	1階機械室	R01年製
AS-1 気水分離機	空調用 AV、GV付 40φ 1台	1階機械室	R01年製
AS-2 気水分離機	空調用 AV、GV付 80φ 1台	1階機械室	R01年製
AS-3 気水分離機	空調用 AV、GV付 65φ 1台	1階機械室	R01年製
AS-4 気水分離機	空調用 AV、GV付 50φ 1台	1階機械室	R01年製
AS-5 気水分離機	空調用 AV、GV付 80φ 1台	1階機械室	R01年製
AS-6 気水分離機	空調用 AV、GV付 100φ 1台	1階機械室	R01年製
AS-7 気水分離機	空調用 AV、GV付 125φ 1台	1階機械室	R01年製
OT-1 オイルタンク	地下埋設型 A重油用 5000L	屋外書庫横 埋設	H4年製
OST-1 オイルサービスタンク	鋼板製・角型 A重油用 100L 課題 1500H	1階機械室	R01年製
OP-1 オイルポンプ	ギヤ式 A重油用 2台	1階機械室	R01年製

機器名	型式・数量	設置場所	製造年
EVU-1 外気処理ユニット	回転型全熱交換器ユニット 1台	1階機械室	R01年製
AC-1 空調機	立形エアハンドリング ユニット 1台	1階機械室	R01年製
FSA-1 サプライファン<外調機系統>	軸流型(天吊型) 1500CMH 1台	1階機械室	R01年製
FSA-2 サプライファン<外気南系統>	軸流型(天吊型) 8000CMH 1台	1階機械室	R01年製
FRA-1 レターンファン<外気北系統>	軸流型(天吊型) 1500CMH 1台	1階機械室	R01年製
FRA-2 レターンファン<外気南系統>	軸流型(天吊型) 6200CMH 1台	1階機械室	R01年製
FRA-3 レターンファン<空調機系統>	軸流型(天吊型) 2980CMH 1台	1階機械室	R01年製
FOA-1 給気用ファン<機械室換気系統>	斜流ダクトファン 2500CMH 1台	1階機械室	R01年製
FEX-1 排気用ファン<機械室換気系統>	斜流ダクトファン 2000CMH 1台	1階機械室	R01年製
FEX-2 排気用ファン <1階便所換気系統>	斜流ダクトファン 1150CMH 1台	1階機械室	R01年製
SC-1 サプライチャンバー	鉄板製・角型	1階機械室	R01年製
SC-2 サプライチャンバー	鉄板製・角型	1階機械室	R01年製
RC-1 レターンチャンバー	鉄板製・角型	1階機械室	R01年製
RC-2 レターンチャンバー	鉄板製・角型	1階機械室	R01年製
RC-3 レターンチャンバー	鉄板製・角型	1階機械室	R01年製
RC-4 レターンチャンバー	鉄板製・角型	1階機械室	R01年製
EC-1 排気チャンバー	鉄板製・角型	1階機械室	R01年製
OAG-1 新鮮空気取入ガラリ	ステンレス製金網グリル	1階 機械室外	H04年製
EAG-1 排気ガラリ	アルミ製・角型	1階機械室	H04年製
PAC-1 エアコン	空冷式ヒートポンプエアコン 天井埋込ダクト接続型 3組	2階 視聴覚室	H27年製
AC-1 エアコン	空冷式ヒートポンプエアコン 天井埋込ダクト接続型 1組	1階静音室	H27年製
FCU-8 ファンコイルユニット	天井カセット型 1台	2階映写室	H27年製
総合防災盤	防災盤、非常通話装置、機械 警備盤	2階事務室	H4年製
弱電複合盤	子時計用1回路増幅器、 カード式プログラムタイマ ー、 デジタルミュージックチャイ ム、 CD-BGMプレーヤ、防災アンプ	2階事務室	H4年製
屋内消火ポンプユニット	呼水槽及び制御盤一式共	1階機械室	H3年製
誘導灯	旧基準	1階、2階	H3年製
防火電動シャッター、防火戸、垂れ壁、 防火ダンパー	煙連動	1階、2階	H4年製

電動シャッター	アルミ製 1枚	1階車庫	H4年製
電気湯沸器	電気貯湯式湯沸器 20ℓ 壁掛け型 ボイリングタイプ 2台	1階給湯室、2階スタッフロウ ンジ	H4年製
受変電設備	屋内キュービクル 低圧動力盤、低圧電灯盤、 高圧受電盤	1階電気室	H4年製
エレベーター設備	1台	1階	H4年製
太陽光システム	1箇所	2階テラス	H22年製
照明器具	一部主要室を除く	1階、2階	H4年製
インターホン設備	インターホン親機、副親機、 ドアホン	1階、2階	H4年製
表示設備	トイレ呼出装置 集中呼出操作器	1階、2階	H4年製
テレビ共同受信設備	BS アンテナ、VHF アンテナ、 UHF アンテナ、 入出力盤	屋上、 2階映写室	H4年製
電気錠設備	複合盤	2階事務室	H4年製
幹線設備	分電盤 1T-1 2T-2 1M-1 2M-1 1L-1 1L-2 2L-1 2L-2	1階、2階	H4年製

6 建物劣化診断（外観目視調査）

6-1 建物劣化診断チェックシート

現地調査の部位と診断結果（評価）を以下の建物劣化診断チェックシートに示す。現地調査は主に目視調査により実施した。

表 6.1 評価の定義

<ランク>	<評価内容>
A：ほぼ健全	特に修繕上問題となる事項なし
B：軽微な劣化	経年相応の軽微な劣化が見られる（要経過観察）
C：修繕最適時	数年内で修繕が望まれる（計画最適時）
D：早急な対処要	安全面や快適性の維持のため、早期の修繕が必要
E：要詳細調査	要詳細調査
-：点検対象外	点検対象外

表 6.2 建物劣化診断チェックシート（外部仕上げ）

項目	部位	主要チェック箇所・評価基準	評価						状況コメント	写真 No.
			A	B	C	D	E	-		
外部 仕 上	屋根 (葦材)	葦材のはがれ、めくれ、浮き 金属板の腐食、塗装等の劣化	■	□	□	□	□	□	積雪のため一部確認できず	-
	屋根 (防水)	露出防水の場合： 防水層のふくれ、はがれ、切れ、傷、保護塗装のはがれ・劣化、脱気筒の損傷 保護防水の場合： 保護コンクリートのひび割れ、目地の傷み、溝モルタルの浮き、割れ	□	□	□	□	□	■	積雪のため確認できず	-
	屋根 (ルー ドレ イン)	溝、ルーフトレイン廻りの詰まり、汚れ、植物 軒樋の詰まり、損傷 取付け状態の良否（ボルトの腐食・緩み等）	□	□	□	■	□	□	ルーフトレインの破損[D]	1
	屋根 (笠木)	笠木天端モルタル部のひび割れ、破断、浮き 金属笠木の変形、錆び、腐食の有無、取付け状態の良否	□	□	□	■	□	□	笠木継ぎ目のコーキング切れ[D] 笠木継ぎ目に隙間[D]	2-4
	屋根 (金物)	塗装状況、錆び、腐食 鋼製手摺支柱部、丸環脚部の錆び、腐食、変形、破損	■	□	□	□	□	□	積雪のため一部確認できず	-
	外壁	トップコートの劣化状態 はがれ、浮き、膨れ、ひび割れ、白華現象の有無 タイル・石貼り面の浮き（手の届く範囲で打診調査）	□	□	■	■	□	□	外壁タイルの劣化、ひび割れ、破損、浮き、白華、汚損[C] 外壁タイルの剥がれ[D] モルタル補修後のひび割れ[C] コンクリート躯体の破損[C]	5-30
	外壁 (シーリング)	変形、軟化・硬化の状況（サッシ面も同様に実施） 剥離、断片の状況	□	□	□	■	□	□	庇コーキングの劣化[D] 軒裏コーキングの劣化[D]	31-33
	外部 開口部	ガラスの割れ、ひびの状態 サッシ面の状態（変色・退色） 金物の具合、ガラス留め付け材の状態 外部枠周りシーリング、ガラスシーリングの劣化、 排煙窓の動作確認	□	□	■	■	□	□	窓サッシコーキング劣化[C] 出入口サッシのコーキング切れ[D] 排煙窓開放不良[D] シャッターのがたつき、異音[D]	34-52
	外部 天井	上裏仕上げのはがれ、浮き、膨れ、ひび割れ 白華現象の有無、シーリングの劣化 鼻先の割れ、欠け	□	■	■	□	□	□	天井塗装の劣化[B] 庇天井の腐食[C]	53-54
	外部 雑	外装金物、手摺等の材料の変形、腐食、塗装等の劣化 金属類のぐらつき(取り付け状態) 樋の詰まり及び縦樋のはずれ、損傷、伸縮割れ	□	■	■	□	□	□	ドレン配管の発錆[B] 砂利の凍上[B] 床タイルのひび割れ[C] 階段蹴込の破損[C]	55-58

表 6.3 建物劣化診断チェックシート（内部仕上げ）

項目	部位	主要チェック箇所・評価基準	評価						状況コメント	写真 No.
			A	B	C	D	E	-		
内部仕上げ	内部 床	塗装床のはがれ、擦り減り、不陸、はがれ 長尺床材のはがれ、擦り減り、不陸、はがれ、溶接 切れ、カーペットの汚れ、はがれ、色あせ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	床コンクリートのひび割れ [C]	59-66
	内壁	壁仕上げ材の汚れ、傷、はがれ	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	内壁ボードの亀裂[B] 打ち継ぎ部のジャンカ[C] 内壁コンクリートの亀裂[C] 打ち継ぎ部から錆汁跡[B] 内壁に漏水跡[E]	67-79
	内部 開口部	汚れ、錆、へこみ、塗装の劣化 開閉状況、金物の具合	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	窓枠の劣化[B]	80
	内部 天井	天井仕上げ材の汚れ、シミ、傷	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	天井に漏水跡[E]	81-82
	内部 雑	手摺、洗面カウンター、トイレブース、天井点検 口、床点検口等の劣化	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	暖房機の天板劣化[B] 点検口開放出来ず、開閉し にくい[D]	83-85

表 6.4 建物劣化診断チェックシート（電気設備）

項目	部位	主要チェック箇所・評価基準	評価						状況コメント	写真 No.
			A	B	C	D	E	-		
電気設備	受変電	キュービクル外装板の劣化、内部の腐食	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	特に異常なし	-
	幹線・ 動力	ブレーカーの過熱による変形 外装板の腐食、塗装の劣化 発電機・蓄電池等の腐食、液漏れ	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	特に異常なし	-
	電灯・コ ンセント	器具の腐食、支持金物の腐食	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	コンセント防水カバー破損 [B] センサーガラスの破損[B]	86-87
	照明器具	器具の腐食、支持金物の腐食	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	照明器具劣化[B]	88
	情報通信	器具の腐食、支持金物の腐食	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	特に異常なし	-
	情報表示	器具の腐食、支持金物の腐食	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	該当なし	-
	防災	自動火災報知設備、非常用照明、誘導灯、機械排 煙、防火戸、防火シャッター等器具の腐食、支持金 物の腐食 設置届出後の位置の変更の有無	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	特に異常なし	-
避雷針	保護角外の機器の有無 被雷導線から1.5m以内に近接する金属体への設置	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	該当なし	-	

表 6.5 建物劣化診断チェックシート（衛生・消防設備）

項目	部位	主要チェック箇所・評価基準	評価						状況コメント	写真 No.
			A	B	C	D	E	-		
衛生・消防設備	給水	受水槽・高架水槽の劣化、損傷、漏水、取付金物の発錆、 六面点検スペース、ポンプ類の劣化、変形、損傷、発錆 グラウンド部漏洩の程度、異音、異常振動、 配管の漏水、被覆の損傷、結露、腐食、異音、振動	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	給水管から臭気があり使用中止[D] 給水管から赤水があり使用中止[D]	89-90
	給湯	機器等の不良、劣化、変形、損傷、発錆 配管の漏水、被覆の損傷、結露、腐食、異音、振動	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	特に異常なし	-
	排水	配管の漏水、被覆の損傷、結露、腐食、異音、振動	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	排水管の白錆[C] 排水管から漏水[D]	91-92
	衛生器具	陶器、金具の変形、変退色、破損、発錆、漏水	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	特に異常なし	-
	ガス	配管の腐食	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	該当なし	-
	消火	設置届出後の位置の変更の有無 設備の劣化、変形、損傷、発錆	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	特に異常なし	-
	スプリンクラー	設置届出後の位置の変更の有無 設備の劣化、変形、損傷、発錆	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	該当なし	-
	屋内消火栓	設置届出後の位置の変更の有無 設備の劣化、変形、損傷、発錆	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	呼水槽底部に腐食孔[D]	93
消火水槽	設置届出後の位置の変更の有無 設備の劣化、変形、損傷、発錆	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	特に異常なし	-	

表 6.6 建物劣化診断チェックシート（空調設備）

項目	部位	主要チェック箇所・評価基準	評価						状況コメント	写真 No.
			A	B	C	D	E	-		
空調設備	熱源	機器の劣化、変形、損傷、発錆 冷却塔のオーバーフロー	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	特に異常なし	-
	空調	機器の劣化、変形、損傷、発錆、漏水	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	空調配線の絶縁未処理[D]	94
	ダクト	劣化、変形、損傷、発錆、結露	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	特に異常なし	-
	自動制御	制御機器・盤・配管・配線の劣化	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	特に異常なし	-
	配管	劣化、腐食、漏水、被覆の損傷、結露	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	床暖房が効かない[D]	95
	換気	機器の劣化、変形、損傷、発錆、噴出口の汚れ	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	特に異常なし	-

表 6.7 建物劣化診断チェックシート（搬送設備）

項目	部位	主要チェック箇所・評価基準	評価						状況コメント	写真 No.
			A	B	C	D	E	-		
搬送設備	昇降機	かご関連： 押しボタン、外部扉の発錆、かご内部の発錆、損傷 機械室： 室温の異常、異音、換気扇の作動状況	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	特に異常なし	-				

表 6.8 建物劣化診断チェックシート（避難設備）

項目	部位	主要チェック箇所・評価基準	評価						状況コメント	写真 No.
			A	B	C	D	E	-		
避難施設	避難バルコニー	手摺等の劣化、損傷 避難器具の操作不良	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	該当なし	-				

7 コンクリート圧縮強度試験・中性化試験・床レベル調査

7-1 調査項目及び数量

調査項目	調査目的	数量
コンクリート 圧縮強度試験	コンクリートコアを採取し、圧縮強度の確認をする。	6箇所
コンクリート中性化試験	圧縮強度試験に用いたコンクリートコアを使用して、フェノールフタレイン法による中性化深さを測定する。	6箇所
床レベル測定	不同沈下の有無を確認する。	1 FL

7-2 コア採取位置図

コア採取位置を下記より示す。

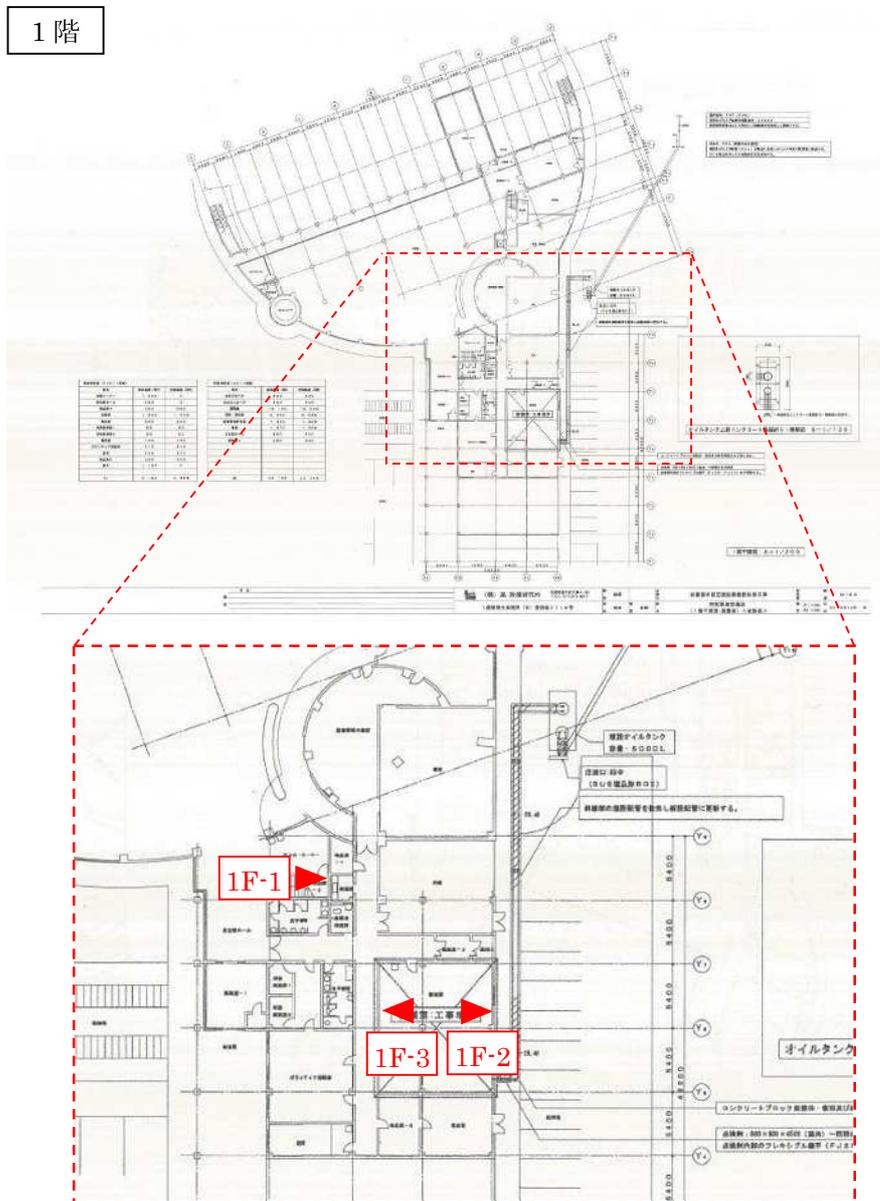


図 7.1 コンクリートコア採取位置 (1 階)

2階

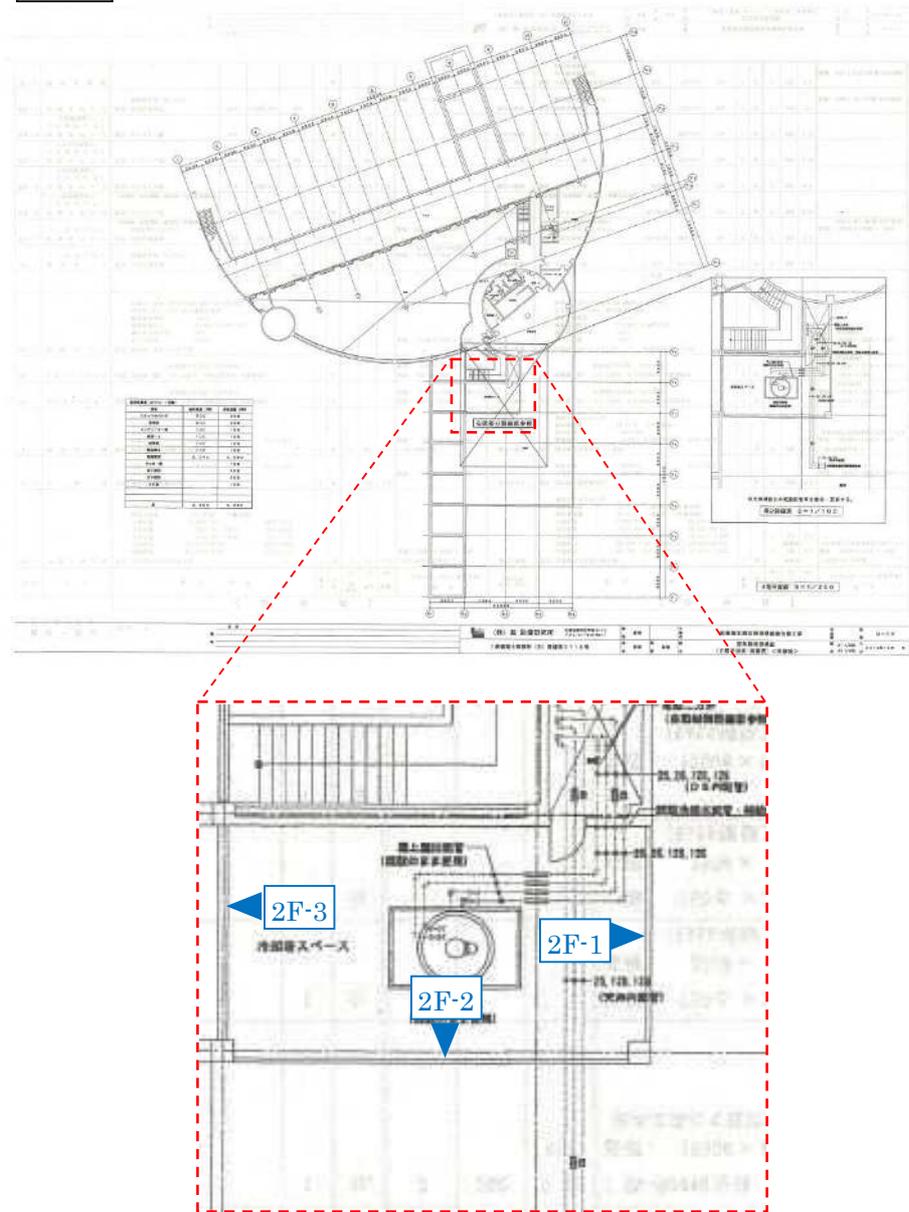


図 7.2 コンクリートコア採取位置 (2階)

7-3 調査方法

7-3-1 圧縮強度試験の概要

直径約 100 mm のコンクリートコアを 1 階～2 階より各階 3 本、計 6 本採取した。採取したコンクリートコアは「JIS-A-1107」、「JIS-A-1108」に準拠して圧縮強度試験を行った。

なお、コア採取にあたっては、鉄筋探査器で配筋状況を把握したのち、鉄筋を切断しない位置にて、コアボーリングマシンによるコア採取を行った。採取したコアの「直径：高さ」が「1：2」に満たない場合は、「JIS-A-1107」中の高さ補正係数を用いて、圧縮強度を補正した（図 7.1）。



写真 7.1 鉄筋探査器（日本無線：NJJ-200）

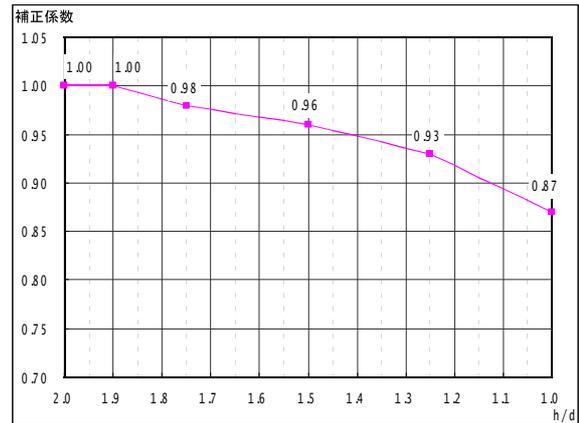


図 7.3 補正係数（JIS A 1107：表 1）



写真 7.2 鉄筋探査状況

7-3-2 中性化試験の概要

圧縮強度試験に供したコンクリートコアを用いて「JIS-A-1152」に準拠したフェノールフタレイン法による中性化試験を行った。フェノールフタレイン法は、pH8.2~10以上で赤紫色に変色するpH指示薬「フェノールフタレイン」を用い、コンクリートの中性化域を判別する方法である。

試験は、圧縮強度試験終了後のコアを割裂させ、割裂面にフェノールフタレイン1%溶液を噴霧し、赤紫色に変色した部分を“アルカリ性を保持している部分”、未発色部分を“中性化域”と判断し、コンクリート表面から発色開始位置までの距離を中性化深さとして測定した（図7.4）。

測定は均等に設けた7箇所の測点（測点1~7）にて行い、これらの「平均値」を求めた他、中性化深さが最大となっている箇所についても「最大値」として測定した。

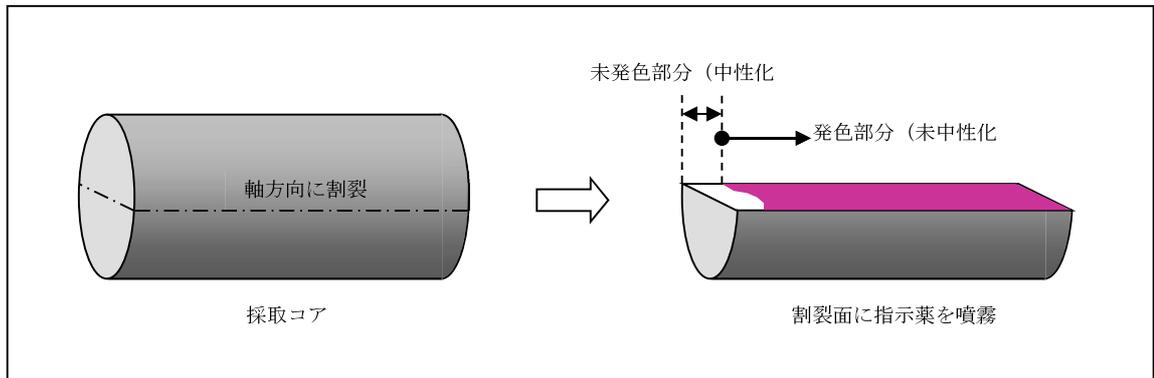


図7.4 採取コアによる中性化試験方法

7-3-3 床レベル測定の概要

当該施設柱近傍の床レベルをレーザーレベルにて測定した。測定結果より床面の不陸量を算出し、構造上有害な不同沈下の有無を確認した。ただし、不同沈下の有無は床レベルの測定結果だけでなく、壁や床のひび割れ発生状況等も考慮して総合的に判断した。

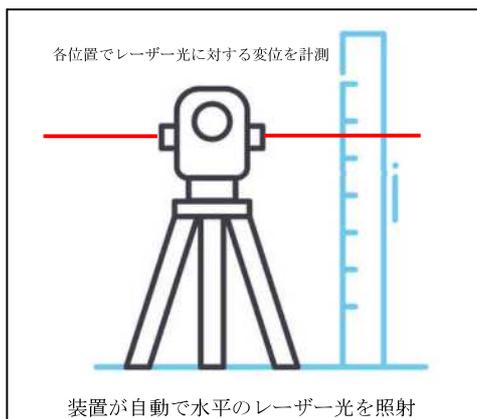


図7.5 レーザーレベルイラスト



写真7.3 床レベル測定

7-4 調査結果

7-4-1 圧縮強度試験

調査結果を表 7.1、表 7.2、図 7.6 に示す。なお、設計基準強度は、「2017 年改訂版既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準同解説(一般財団法人日本建築防災協会著)」における解表 2.3-3 より調査対象建築物の竣工年が昭和 55 年のため、 $210\text{kgf/cm}^2 \rightarrow 20.6\text{N/mm}^2$ とする。

表 7.1 建物竣工年度とコンクリート強度との関係

竣工年度	コンクリート強度の推定値 (kgf/cm^2)
昭和 28 年以前	$F_c=135$
昭和 29~33 年	$F_c=150$
昭和 34~44 年	$F_c=180$
昭和 45 年以後	$F_c=210$

表 7.2 圧縮強度試験結果

階数	試料名	圧縮強度 (N/mm^2)	平均値 (N/mm^2)		標準偏差 (N/mm^2)		推定強度 (N/mm^2)	
1F	1F-1	27.2	29.4	32.0	3.0	1.0	27.9	31.5
	1F-2	32.8						
	1F-3	28.1						
2F	2F-1	32.8	34.6	32.0	1.6	33.8	31.5	
	2F-2	35.0						
	2F-3	35.9						

※低強度コンクリート(13.5N/mm^2)以下を○

※設計基準強度(20.6N/mm^2)以下を赤文字とする

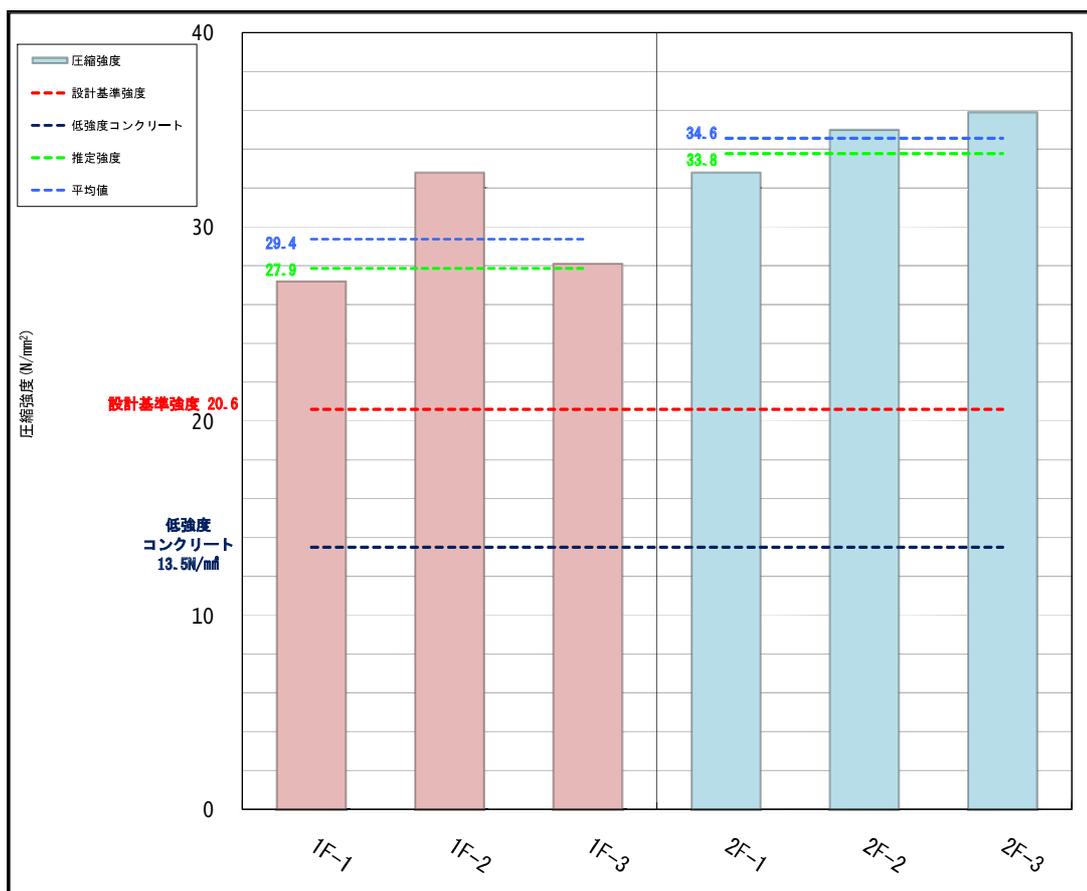


図 7.6 圧縮強度試験結果

試験の結果、全ての箇所の推定強度が設計基準強度 20.6 N/mm²を上回った。
 各箇所の推定強度は「2017年改訂版 既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準同解説」((財)日本建築防災協会)による「推定強度(平均値-標準偏差/2)」より算出している。

7-4-2 中性化試験

調査結果を下表 7.3、図 7.7 に示す。

表 7.3 中性化試験結果

単位：mm

階数	試料名	筒元・筒先	仕上げ材		中性化深さ測定値	
			種別	厚さ (mm)	平均値 (mm)	最大値 (mm)
1F	1F-1	筒元	塗装	-	3.2	6.0
	1F-2	筒元	無し	-	7.2	13.0
	1F-3	筒元	無し	-	6.6	9.5
2F	2F-1	筒元	タイル+モルタル	9	0.0	0.0
	2F-2	筒元	タイル+モルタル	9	0.0	0.0
	2F-3	筒元	タイル+モルタル	9	2.3	9.5

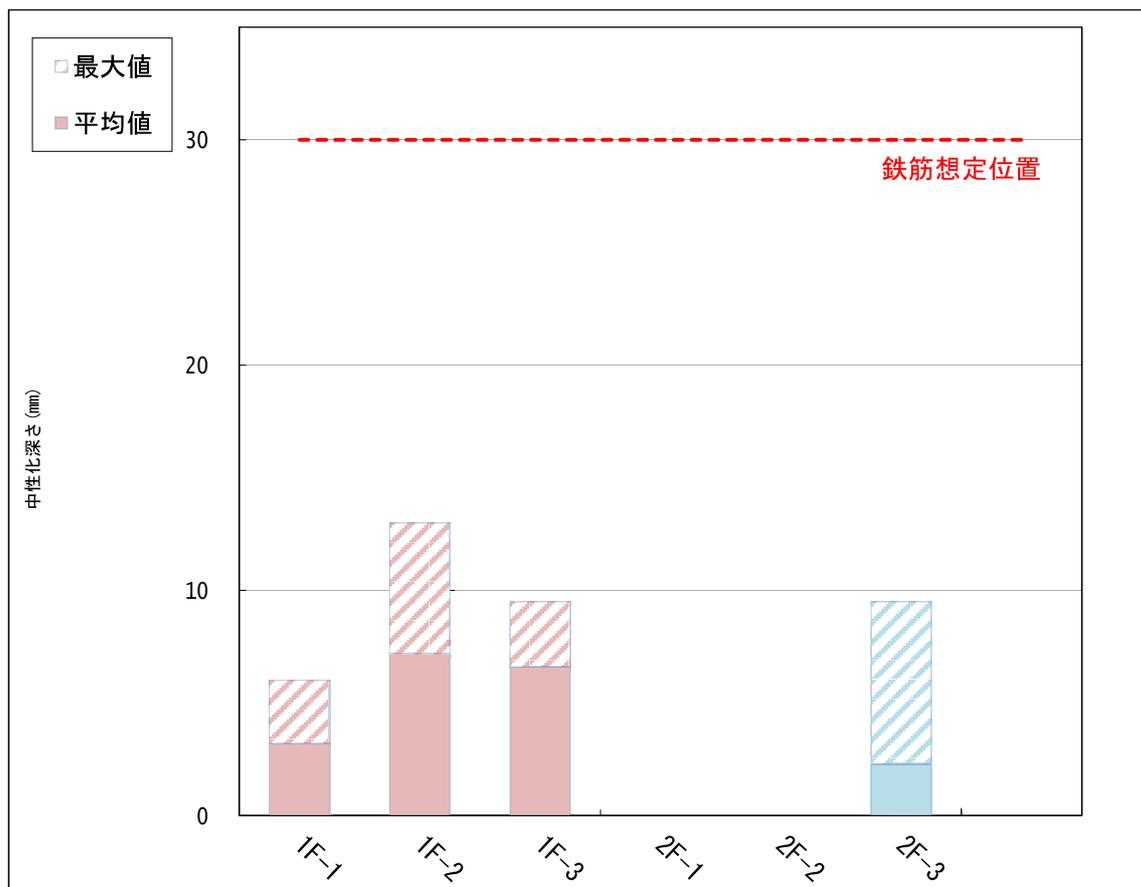


図 7.7 中性化試験結果

鉄筋位置を 30cm (建築工事標準仕様書・同解説に基づく構造部材の最小かぶり厚さ) と仮定すると、全ての筒所で中性化域(平均値)が鉄筋位置に到達していなかった。

7-4-3 中性化進行予測

一般的に、中性化は時間の経過とともに進むことから経過時間の関数として表すことができ、中性化深さは経過時間の平方根に比例する（下式 7.1）。この考え方は通常「 \sqrt{t} 則」と呼ばれ、最も一般的に用いられている。

$$C = A\sqrt{t} \quad \dots \text{式 7.1}$$

C : 中性化深さ
 A : 中性化速度係数
 t : 経過年数

試験の結果を踏まえ、「 \sqrt{t} 則」により調査時～20年後までの中性化進行予測を行った。予測結果を表 7.4、図 7.8 に示す。なおグラフには、階毎に最も中性化が進行している箇所を抽出した。

表 7.4 中性化進行予測結果

階数	試料名	仕上げ材		中性化深さ C (mm)	中性化速度係数 A	中性化進行予測値 (mm)				
		種別	厚さ (mm)			調査時	5年後	10年後	20年後	経年t (年)
1F	1F-1	塗装	-	6.0	1.06	6.0	6.5	6.9	7.6	32
	1F-2	無し	-	13.0	2.30	13.0	14.0	14.9	16.6	32
	1F-3	無し	-	9.5	1.68	9.5	10.2	10.9	12.1	32
2F	2F-1	タイル+モルタル	9	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	32
	2F-2	タイル+モルタル	9	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	32
	2F-3	タイル+モルタル	9	9.5	1.68	9.5	10.2	10.9	12.1	32

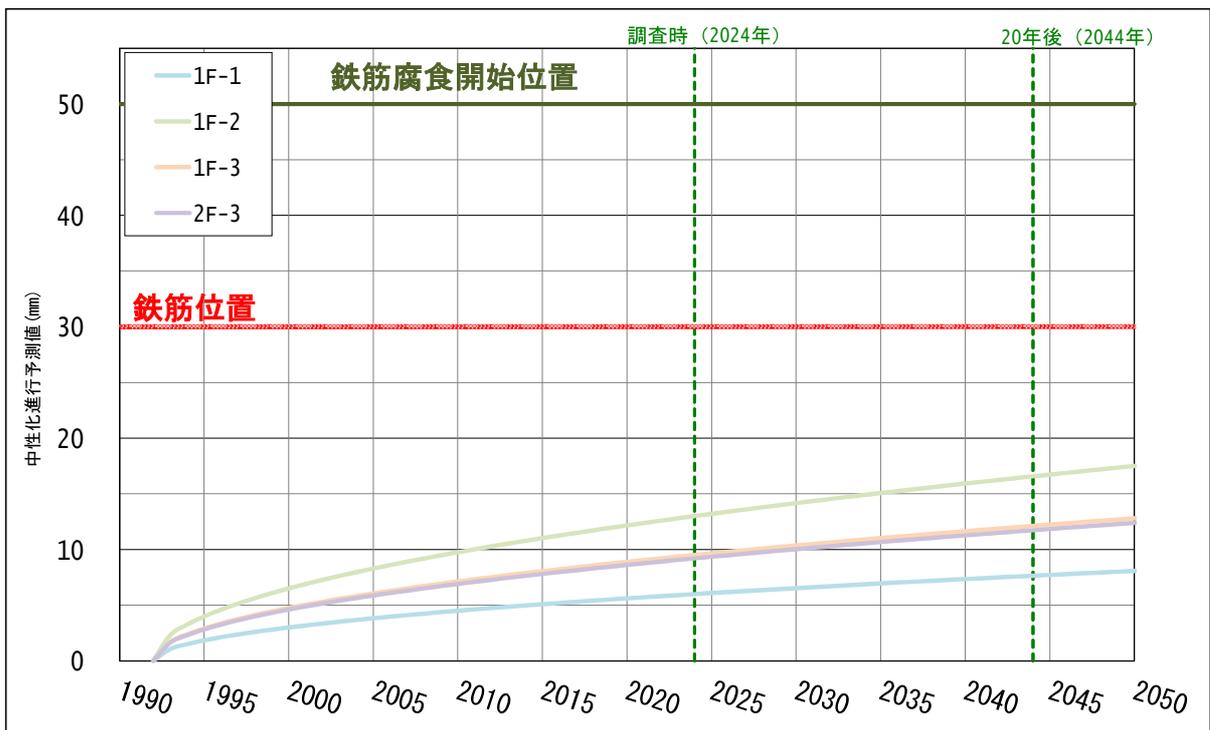


図 7.8 中性化進行予測結果

「鉄筋コンクリート造建築物の耐久性調査・診断および補修指針(案)・同解説(日本建築学会)」より、鉄筋の腐食速度は屋内では湿度が低いため屋外と比べて遅く、鉄筋のかぶり厚さより 20mm 奥に中性化が進行した時点、屋外では鉄筋位置まで中性化が進行した時点で鉄筋腐食状況となる。予測の結果、いずれのコアも 20 年以内に中性化域に到達することはないと推察される。

7-4-4 床レベル測定結果

調査結果図を以下図 7.9 に示す。

「建築基礎構造基準(日本建築学会)」より、建物に有害なひび割れが発生する率が極めて高い状態となる変位角（最大傾斜 1/500）を超えた 1 箇所（休憩コーナー入口の柱）を表 7.5、写真 7.4 に示した。

該当箇所について周辺部を詳細に計測したところ、仕上げ材上ではひび割れや段差などの異常は認められなかった。また、同箇所周辺で不陸が見られることから、この変位は不同沈下ではなく、仕上げ材によるものと推察される。

1 階において重大な傾斜が見られなかったこと、2 階の計測可能な柱が限られることから 1 階のみ計測した。

表 7.5 レベル測定結果（最大傾斜 1/500 超）

通り	スパン	最大傾斜
Y14	8～8.5	1/450



※緑は不陸がみられる箇所

写真 7.4 レベル詳細測定(1/500 超箇所)



※傾斜1/500超を赤で示す。

図 7.9 調査結果図

◆恵庭市立図書館の次期指定管理について

○管理する施設

恵庭市立図書館 本館、恵庭分館、島松分館 計 3 館

○指定管理の期間

令和 7 年 4 月 1 日から令和 11 年 3 月 31 日 4 年間

○指定管理者

株式会社 図書館流通センター

代表取締役 谷一 文子

東京都文京区大塚 3 丁目 1 番 1 号

(2) 協議事項

令和7年度 図書館の事業計画（案）について

読書活動推進方針

「恵庭市人とまちを育む読書条例」及び「第2期恵庭市読書活動推進計画」に基づき、全市的に読書活動を推進します。

市立図書館については、指定管理事業者による各種図書館サービスの充実を図るとともに、市民との協働による恵庭まちじゅう図書館、図書館まつり、図書館開館 24 時などの事業推進や、生涯にわたり読書活動を行うことができる環境づくりに努めます。

また、ICT を活用したサービスの推進により読書環境の更なる充実に努めます。

学校での読書活動については、学校司書を引き続き配置するとともに、学校図書館の蔵書の整備充実、児童生徒の読書習慣の形成、家読の定着及び調べる力の育成を推進します。



●恵庭市読書活動推進計画の推進

- ・計画に基づく各種事業及び施策の推進

●生涯各期に応じた読書の推進と環境づくり

- ・ブックスタート・ブックスタートプラス事業の充実
- ・読み聞かせ活動の推進
- ・幼稚園・保育園等での読書活動の推進
- ・学校図書館環境の整備
- ・司書教諭及び学校司書の研修の充実
- ・朝読、家読の推進
- ・小中学生調べる学習コンクールの開催
- ・高校・大学世代への読書活動の啓発
- ・高齢者や障がいのある方へのサービスの推進
- ・外国人に向けたサービスの推進

●市民との協働による読書活動の推進

- ・子ども読書の日記念事業の実施
- ・各種読書活動団体等の育成支援
- ・恵庭まちじゅう図書館事業の推進
- ・市民による読書活動の推進
- ・人とまちを育む読書推進月間事業の開催
- ・ボランティアとの協働の場の拡大

●**図書館サービスの充実と適切な環境の整備**

- ・講演会・上映会等の実施
- ・情報提供サービスの推進
- ・図書館恵庭分館の一部無人開館の実施
- ・多様な利用方法の推進
- ・えにわ電子図書館の充実

【事業計画】

事業名	期日	対象	趣旨
図書館事業（資料収集・提供）			
1.資料の収集	通年	市民	多様化する市民の資料要求に迅速、的確に対応できるよう図書、雑誌、視聴覚資料、郷土資料、行政資料等を収集保存。
(1)図書の収集			
(2)雑誌の収集			
(3)視聴覚資料の収集			
(4)その他の資料の収集			
2.資料の提供	通年	市民	市民の様々なニーズに応えるため、所蔵する資料に加えて、道内外の図書館から資料を借受ける相互貸借サービスを活用し、資料の提供を行う。また、いつでも資料の予約ができるインターネット予約サービスの活用を促進する。
(1)図書、雑誌の貸出			
(2)予約・リクエストの受付			
(3)レファレンスサービス			
(4)資料検索及び資料案内			
3.情報提供サービスの推進	通年	市民	インターネットや各種データベースの活用促進を図るほか、利用者の嗜好に応じた新着図書情報や過去の貸出記録が管理できる機能の提供など、多様なニーズに対応した情報提供に努める。
(1)インターネット及び各種データベースの利活用			
(2)新着図書情報データ配信サービスの実施			
(3)読書履歴管理機能の活用			
4.電子図書館	通年	市民	インターネットを通じて本(電子書籍)の閲覧・貸出が可能な電子図書館サービスの充実を図る。
5.団体貸出	通年	市内団体等	学童クラブ・学校・団体などへの図書団体貸出を推進。
6.図書宅配サービス	通年	市民	市民を対象に本の宅配サービスを実施。
7.ブックステーション	通年	市民	黄金ブックステーション及びかしのもりブックステーションの運営。
8.小型移動図書館車	6月末より通年	市民	市内イベント等での図書館周知及び資料の貸出。
図書館事業（児童サービス）			
1.おはなし広場	毎月4～6回	乳幼児～小学校低学年	絵本の読み聞かせを通して子どもの豊かな心や想像力を育成するため、読み聞かせ団体等の協力により実施。また、学校の休業期間やハロウィンに合わせたスペシャルおはなし会を実施。
(1)本館			
(2)恵庭分館			
(3)島松分館	毎月2回		
2.BALLOONおはなし会	毎月1回	幼児～児童	洋書絵本を原語で読み聞かせる。
3.家読の普及活動	随時	児童生徒及び保護者	読書を通して親子のコミュニケーションを図る家読（うちどく）への理解を深める各種取組を実施。
4.子ども読書の日記念事業	4月中旬～5月中旬	幼児～小中学生	4月23日の「子ども読書の日」を記念し読書推進のための各種事業を開催。併せて小中学校での取組を啓発する。
5.ぬいぐるみおとまり会	年1回	幼児～児童	子どもたちの大切にしているぬいぐるみを預かり、図書館内での活動を創作・記録するおとまり会を合わせて開催。
6.ニコニコさつえい会	年2回	乳幼児	絵本の読み聞かせ後に、お子さんが絵本の場面を再現するイベントを開催。
図書館事業（文化集会事業）			
1.作家講演会	未定	市民	作家を招いて作品についてのエピソードを語ってもらうことで本の魅力を広げる講演会を開催。
2.上映会	毎週水曜 第2・4土曜	市民	子どもから大人まで映像文化を学び親しむ機会を提供。
3.大人のための朗読会	年1回	市民	大人を対象に物語の世界に浸って本を楽しむ朗読会を開催。

事業名	期日	対象	趣旨
図書館事業（障がい者等サービス）			
1.障がい者サービス	通年	視覚障がい者	障がい福祉及び広報担当部署と連携し、朗読及び点訳赤十字奉仕団の協力を得て、録音・点訳された資料やサビエ図書館を活用した資料の郵送貸出を実施。また、朗読赤十字奉仕団の協力により視覚障がい者への対面朗読を月2回実施。
(1) 図書点訳・音訳			
(2) 郵送貸出			
(3) 対面朗読サービス			
(4) サビエ図書館	通年		
図書館広報事業			
1.図書館活動のPR	月1回	市民	図書館の行催事や新着図書のお知らせ等、図書館活動のPR紙の発行。 図書館の行催事やお知らせ、図書館活動を掲載。 図書館の各種利用状況をまとめた年報を作成。
(1) 図書館だより			
(2) ホームページ・Facebook			
(3) 図書館要覧の作成	年1回		
図書館事業（学校へのサービス）			
1.小中学校への支援	随時	小中学校等	総合学習の受入、施設利用及び調べ学習サポート等、児童生徒の受入れを積極的に努める。また、読み物（文学系）を中心とした団体貸出についても継続し支援する。 学校図書館と市立図書館蔵書のオンライン検索及び配本システムの活用促進を図り、読書支援と学習支援に努める。
(1) 総合学習の受入			
(2) 職業体験の受入			
(3) 団体貸出			
(4) 学校図書館配本システム			
2.高校ブックライン事業	随時	恵庭北高校 恵庭南高校 北海道文教大附属高校の生徒及び教員	小中学校で身に付けた読書習慣を高校においてより確かなものにし、読書力を高め、主体的な読書活動を推進する。
協働連携事業			
1.全市的読み聞かせ活動の推進	通年	市民	家庭や市内各所での読み聞かせ普及のため、読み聞かせ活動を担う個人や団体等の支援に努め、ボランティアの育成を図るとともに、活動の場の開発及び提供を推進する。また、各幼稚園等に図書を配置し、読み聞かせ活動の推進を図る。
(1) 各種団体の育成支援			
(2) 読み聞かせ講習会等実施			
(3) 幼稚園や保育園での読書活動推進	随時		
2.恵庭まちじゅう図書館事業の推進	通年	全市	市内の店舗等に置かれた本を通して地域の交流づくりに活用する。
3.ブックスタート事業	毎月1回	9～10カ月児及び保護者	乳児期から絵本の読み聞かせを定着させ、親子のコミュニケーションを創出することを目的に実施。
(1) ブックスタート			
(2) ブックスタートプラス		1歳6カ月児及び保護者	ブックスタートで絵本と出会った親子に対し、家庭読書の浸透と継続を目的として実施。
4.図書館開館24時	年1回	市民	深夜まで図書館を延長開館し、通常は来館困難な市民に対する図書館サービスの提供の機会とする。
5.図書館まつり	10月	市民	幼児期からの各世代を対象に多彩なプログラムを実施する。
6.本のリサイクル市	年2回	市民	図書館ボランティア「黄色いエプロンの会」主催により、市民から提供を受けた本のリサイクル市を開催。併せて図書館の除籍資料の無償提供を行う。
7.ガーデニングワークショップ	年数回	市民	図書館本館前庭花壇を会場とした講習会を開催する。
8.司書の派遣	随時	乳幼児とその親	ファミリーサポートや子育て支援センター及び関係機関の要請に応じて司書等を派遣し、図書館や読み聞かせ等に関する理解を深めてもらうとともに、読書活動の普及・啓発を行う。
学校図書館事業			
1.学校図書館活動の推進	通年	小中学校	朝読書や読み聞かせ、家読等により読書習慣の形成を図り、学校における読書活動を推進する。また、図書の整備充実を図るとともに、配本システムを活用した全市の図書資料の共有化を推進し、司書教諭と学校司書の連携、学校図書館活動の理解を深めるため合同研修等を実施する。更に、「小中学生調べる学習コンクール」を開催し、図書館を利用した調べ学習の推進を図る。また、学校間のネットワーク化と学校図書館活動の充実・支援を図る。物語や科学を楽しむための本を各小中学校に定期的巡回展示と貸出を行う。
(1) 学校における読書活動			
(2) 図書の共有化推進			
(3) 司書教諭・学校司書の研修会開催			
(4) 朝読・家読の推進			
(5) 調べる学習コンクール開催			
(6) 学校図書館活動推進協議会			
(7) 物語定期便			

令和7年度 読書推進関係予算(案)

科 目	本年度予算額	前年度(当初)予算額	比較
教育費(学校教育関係費含まず)	201,275	181,023	20,252
教育総務費(学校教育関係費含まず)	45	72	▲27
教育委員会費(学校教育関係費含まず)	45	72	▲27
一般事務費	45	72	▲27
読書推進課	45	72	▲27
社会教育費	201,230	180,951	20,279
図書館費	201,230	180,951	20,279
読書推進事業費	183,630	180,951	2,679
図書館施設等改修事業費	17,600	0	17,600

令和7年度 読書推進関係補助金予算(案)

名 称	交 付 先	令和7年度	令和6年度	増減額
【図書館】				
学校図書館推進事業交付金	学校図書館活動推進協議会	821	821	0